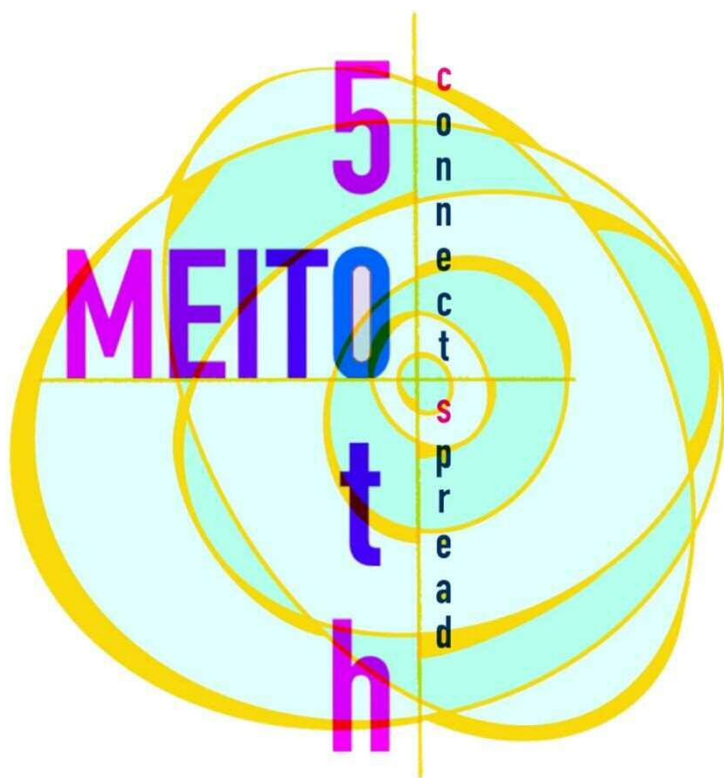


ナデシコプラン2024

(令和6年度名東区区政運営方針)

【事業シート集】



令和6年5月

名古屋市名東区役所

～ 名東区は、令和7年2月1日に区制50周年を迎えます。～

I はじめに

1 中長期計画「第2期名東区将来ビジョン(ナデシコビジョン2028)」

第2期名東区将来ビジョンは、区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、めざすべき区の姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取組みを体系化するものです。名古屋市総合計画と整合性をはかりながら、区における独自施策や区で展開する市の各局施策のうち区の特色を生かした施策をまとめ、区における個別計画として策定します。

また、名東区の花であるナデシコを、区への愛着を示すシンボルとして普及する意味を込め、「ナデシコビジョン2028」という愛称で呼びます。

計画期間は、令和6年度(2024年度)から令和10年度(2028年度)までの5年間とします。

2 名東区区政運営方針(ナデシコプラン)の位置づけ

名東区区政運営方針(ナデシコプラン)は、中長期の取組みを体系化したナデシコビジョン2028を踏まえ、各年度の目標や重点的な取組みを明確にしたものです。

また、ナデシコビジョン2028に掲げた施策の成果指標について、ナデシコプランで進捗管理を行います。

ナデシコビジョン
2028

2024-2028

ナデシコプラン

2024

2025

2026

2027

2028

3 基本理念

「つながるまち、ひろがるまち名東」

少子高齢化を背景に65歳以上の単身世帯が増加しているとともに、核家族化などにより負担や悩みを抱える子育て世帯が多くなっています。また、自然災害は気候変動により激甚化し、防災・減災の取組みが益々重要になっています。地域活動については、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、夏祭りや運動会など各種行事が再開されてはいますが、まだ完全にコロナ前の水準には戻っていません。こうした多様化・複雑化した問題を、行政だけで対処することは難しくなっており、区民、企業、各種団体及び行政の協働・連携によるまちづくりが、これまで以上に求められています。そこで、ナデシコビジョン2028においては、人と人との絆、地域の絆を重視した第1期名東区将来ビジョンの基本理念である「つながるまち、ひろがるまち名東」を引き続き基本理念とします。

Ⅱ 概要

Ⅰ ナデシコビジョン2028に掲げる成果指標の進捗状況について

ナデシコビジョン2028の成果指標について、令和10年の目標値の達成に向けて、各年度の実績値がどのような進捗状況にあるかを、☆の数で示しています。

成果指標	進捗状況	基 準
	☆☆☆☆	各年度の基準値を達成しているもの (各年度の実績値－計画策定時の値)／各年度の基準値 $\geq$ 100%
	☆☆☆	各年度の基準値の50%以上100%未満のもの $100\% > (\text{各年度の実績値} - \text{計画策定時の値}) / \text{各年度の基準値} \geq 50\%$
	☆☆	計画策定時の値以上であり、各年度の基準値の50%未満のもの $50\% > (\text{各年度の実績値} - \text{計画策定時の値}) / \text{各年度の基準値} \geq 0\%$
	☆	計画策定時の値を下回っているもの $0\% > (\text{各年度の実績値} - \text{計画策定時の値}) / \text{各年度の基準値}$

(注) 原則として、計画策定時の値と令和10年度の目標値との直線補間により、各年度の基準値(計画策定時との差分)を算出し、上表のとおり判定しています。

※ 各年度の基準値＝(令和10年度の目標値－計画策定時の値) × (経過年数／5)

＜ナデシコビジョン2028に掲載している21指標の進捗状況＞

将来像等	進捗状況別指標数				
	☆☆☆☆	☆☆☆	☆☆	☆	合計
将来像1 未来につながる 子育てしやすい、子どもが幸せを描けるまち					
将来像2 ひとの輪がひろがる 助けあいのまち					
将来像3 地域がつながる 安心・安全なまち	当該指標は、 ナデシコプラン2025(令和7年5月公表予定) より掲載いたします。				
将来像4 次世代につながる 自然豊かな快適な環境のまち					
将来像5 笑顔がひろがる 魅力と交流のまち					
区役所づくり 親しまれ信頼される 区役所をめざして					
合 計					

2 ナデシコプランに掲載している事業の目標達成状況について

目標に対する達成状況については、事業担当課の自己評価を踏まえ、区長以下区役所全体で次のA～Dで評価を行い決定しました。

ただし、複数の目標を掲げた取り組みについては総合的に判断し、具体的な目標を設定していない取り組みについては事業等の実施状況により判断しました。

実施事業	目標達成状況	基 準
	A	目標値の95%以上、または期間内に実施
	B	目標値の80%以上、または3か月以内に実施
	C	目標値の50%以上、または4か月以上遅れて年度内実施
	D	目標値の50%未満、または未実施

<ナデシコプランに掲載している107事業の令和6年度目標達成状況>

将来像等	目標達成状況別事業数				
	A	B	C	D	合計
将来像1 未来につながる 子育てしやすい、子どもが幸せを描けるまち					
将来像2 ひとの輪がひろがる 助けあいのまち					
将来像3 地域がつながる 安心・安全なまち	当該指標は、 ナデシコプラン2025（令和7年5月公表予定） より掲載いたします。				
将来像4 次世代につながる 自然豊かな快適な環境のまち					
将来像5 笑顔がひろがる 魅力と交流のまち					
区役所づくり 親しまれ信頼される 区役所をめざして					
合 計					

Ⅲ 令和6年度区政運営方針事業シート

※「【新】」は令和6年度から開始する新規事業

将来像1 未来につながる 子育てしやすい、子どもが幸せを描けるまち

9

(1)地域で安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを進めます

10

- 1 子育て支援情報の充実 10
- 2 出張保育相談窓口の充実
- 3 子育て総合相談窓口 11
- 4 子育てふれあい広場の開催
- 5 子育てミニ広場の開催 12
- 6 子育てサロンの支援
- 7 絵本でつながる親子の時間 13

【新】8 名東区立つながる仮想動物園の開園計画

(2)子どもや若者が地域で健やかに成長できる環境づくりを進めます

14

- 1 絵本でつながる親子の時間【再掲】 14
- 2 ジュニアスポーツの支援
- 3 自然散策会 15
- 【新】4 めいとう×サステナブルアクション
- 5 子ども会壁新聞 16
- 6 青少年の健全育成を推進する環境づくり
- 7 各種スポーツ大会の開催 17
- 【新】8 みんなでやろう!ユニバーサルスポーツ
- 9 文化芸術活動の振興 18
- 【新】10 名東ユース音楽祭
- 11 名東魅力発信事業(#めいとうぐらむ) 19
- 12 子ども食堂の支援

(3)困難を抱える子どもを支援するまちづくりを進めます

20

- 1 知っていますか「189」 20
- 2 虐待防止に関する子育て支援講座の実施
- 3 フードドライブ推進事業 21
- 4 ヤングケアラーの早期発見、相談支援、関係機関との情報共有

将来像2 ひとの輪がひろがる 助けあいのまち

22

(1)高齢、障害、児童等の属性や世代を問わない包括的な相談支援体制を整備します

23

【新】1 重層的支援体制整備事業 23

(2)高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援します

24

- 1 地域包括ケア区民のつどい 24
- 【新】2 名東区訪問看護ステーション連絡会との意見交換・情報共有
- 3 認知症市民講演会の開催 25
- 4 認知症サポーターの拡大
- 5 認知症カフェの増設 26
- 6 地域支えあい事業の実施

7 ふれあい・いきいきサロンの整備等の推進	27
8 介護フェアの開催	
9 介護予防(フレイル予防)活動の啓発	28
10 高齢者見守りネットワークの強化	
11 SOSあんしんカード	29
【新】12 なごやかクラブの活動支援	
(3)障害及び障害者に対する理解促進と障害者の自立・社会参加を支援します	30
1 障害理解啓発事業	30
2 障害福祉関係機関支援体制強化事業	
3 障害者自立・社会参加促進事業	31
4 「めいとう福祉まつり」の開催	
(4)地域で共に助けあい、尊重し認めあい、共生し、誰もが幸せを実感できるまちづくりを進めます	32
1 人権尊重のまちづくり事業	32
2 翻訳機を用いた案内	
3 男女平等参画推進事業・地域女性活動促進事業	33
【新】4 ファミリーシップ制度の周知	
(5)いくつになっても健康で生きがいを持って暮らし、地域で活躍できるよう支援します	34
1 歯と口の一日健康センター	34
2 出張健康相談	
3 介護予防(フレイル予防)活動の啓発【再掲】	35
4 地域乳がん検診	
5 食育推進協力店登録事業	36
6 「60歳の門出を祝う会～還暦式」の開催及び参加者への地域活動参加支援	
将来像3 地域がつながる 安心・安全なまち	37
(1)災害に備え「自助」「共助」「公助」の役割を意識し、迅速かつ的確な対応が行える災害に強いまちづくりを進めます	38
1 防災相談会	38
2 あなたの家庭の防災アシスト事業	
3 幼児とパパ・ママ世代の防災あんしん事業	39
4 総合水防訓練、総合防災訓練	
5 A(あんしん)・A(あんぜん)ひろば	40
6 自主防災訓練	
7 自主防災リーダー講習会	41
8 指定避難所運営訓練・リーダー研修の実施	
9 めいとう総合見守り支援事業	42
10 初動対応訓練	
11 防災調整会議	43
12 住宅用火災警報器設置・点検の促進	
13 火災予防・救急車適正利用の普及啓発	44
14 消防隊と消防団の連携強化の推進	
15 道路・公園等のパトロール	45
(2)犯罪や交通事故がなく、安心して安全な地域づくりを進めます	46
1 A(あんしん)・A(あんぜん)ひろば【再掲】	46
2 地域の防犯力の向上	
3 交通事故のないまちづくりの推進	47

将来像4 次世代につながる 自然豊かな快適な環境のまち

48

(1)身近な自然に親しめる環境を守り続けます

49

- 【新】1 名東区の自然の魅力を発掘・発信する事業
- 2 自然散策会【再掲】
- 3 エコフェスタ名東
- 【新】4 めいとう×サステナブルアクション【再掲】
- 5 名東の日・区民まつり
- 6 なでしこKADAN
- 7 猪高緑地の森づくり

49

50

51

52

(2)快適で美しい生活環境づくりを進めます

53

- 1 路上禁煙の推進
- 2 清掃活動団体の活動支援
- 3 空地・空家の適切な管理の推進
- 4 放置自転車の追放
- 5 おさんぽマイスター宣言
- 6 マナーつながる黄色い輪活動

53

54

55

(3)次世代につなぐ環境に配慮した行動を進めます

56

- 1 エコフェスタ名東【再掲】
- 【新】2 めいとう×サステナブルアクション【再掲】
- 3 ごみ減量の推進

56

57

将来像5 笑顔がひろがる 魅力と交流のまち

58

(1)まちの魅力資源を発掘・活用・発信し、にぎわいと交流のあるまちづくりを進めます

59

- 1 区の花「ナデシコ」のPR推進
- 2 メイトウ情報チャンネル
- 3 名東魅力発信事業（#めいとうぐらむ）【再掲】
- 【新】4 区制50周年記念動画の放映
- 5 自然散策会【再掲】
- 6 名東区の自然の魅力を発掘・発信する事業【再掲】
- 7 名東の日・区民まつり【再掲】
- 8 区まちづくり基金

59

60

61

62

(2)生涯を通してスポーツや文化・芸術活動に親しむまちづくりを進めます

63

- 1 各種スポーツ大会の開催【再掲】
- 【新】2 みんなでやろう!ユニバーサルスポーツ【再掲】
- 3 文化芸術活動の振興【再掲】

63

64

(3)区民が主体となり、多様な協働・連携を進めるまちづくりに取り組みます

65

- 1 地域コミュニティ活性化の支援
- 2 「60歳の門出を祝う会～還暦式」の開催及び参加者への地域活動参加支援【再掲】
- 3 パートナーシップ協定

65

66

区役所づくり 親しまれ信頼される 区役所をめざして

67

(1) DXの推進等により区民の皆さまに満足いただけるサービスを提供します

68

1 接遇研修

68

2 ICTを活用した窓口サービス等の提供

(2) 区民の皆さまの声を区政に反映します

69

1 区民会議

69

2 区民ミーティング

3 区民アンケート

70

4 なでしこアンケート

5 ナデシコBOX

71

(3) 区民の皆さまにわかりやすく、必要な情報を提供します

72

1 情報発信・広報

72

事業シートの見方

事業名

事業名を示しています。なお、区長裁量予算（区の創意工夫を活かせる区長の裁量が発揮できる予算）による事業はその旨を表記しています。

区分

令和6年度からの新規事業は「新規」、拡充事業は「拡充」、前年度からの継続事業は「継続」と表記しています。

事業名	<区長裁量予算> 子育て支援情報の充実			担当課	民生子ども課
目的	子育て支援機関や関係者と連携して地域の子育て支援情報を紹介するため、実施します。			区分	継続
取組内容	子育て支援ネットワーク連絡会及び主任児童委員連絡会と連携し、子育て支援情報誌「はじめのいっぽ」を名東区公式ウェブサイトで公開します。 また、一目でわかりやすい子育て支援情報を集約した「名東区子育てマップ」を発行し、「はじめのいっぽ」と併せて主任児童委員による赤ちゃん訪問で配付するほか、転入された方に民生子ども課の窓口などで配付します。さらに、引き続きweb版名東区子育てマップを公開します。 これらを通して、土曜日も交流や悩みの相談ができる場として、子育て応援拠点及び子育て支援拠点の案内を行います。				
計画目標	web版名東区子育てマップのアクセス件数 100,000件			予算額	561千円
前年度実績	web版名東区子育てマップへのアクセス件数 97,235件	前年度決算額	561千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	web版名東区子育てマップへのアクセス件数 60,000件				

計画目標

令和6年度における取組内容の計画目標を示しています。

前年度実績

前年度（令和5年度）における取組内容の計画目標を示しています。

前年度計画目標

前年度（令和5年度）計画目標に対する実績を示しています。

前年度決算額

前年度（令和5年度）における区長裁量予算の決算額を示しています。

予算額

令和6年度における区長裁量予算の予算額を示しています。

目標達成状況

事業単位の目標達成状況を以下の基準で評価しています。

- A: 目標値の95%以上、または期間内に実施
- B: 目標値の80%以上、または3か月以内に実施
- C: 目標値の50%以上、または4か月以上遅れて年度内実施
- D: 目標値の50%未満、または未実施

※経常業務は、計画期間どおりに実施できているかで評価

令和6年度区政運営方針事業シート

将来像Ⅰ 未来につながる 子育てしやすい、子どもが幸せを描けるまち

Ⅰ 施策

- (1)地域で安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを進めます
- (2)子どもや若者が地域で健やかに成長できる環境づくりを進めます
- (3)困難を抱える子どもを支援するまちづくりを進めます

2 ナデシコビジョン2028に掲げる成果指標の進捗状況

施策	指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 6年度 実績	目標値 令和 10年度	進捗状況
(1)	子育てしやすいまちだと思える区民の割合	88.5%	-	91%	-
(2)	子ども・若者が健やかに成長していると思える区民の割合	89.1%	-	91%	-
(3)	児童虐待の通告先（児童相談所又は区役所）を知っている区民の割合	68.6%	-	80%	-

3 ナデシコプランに掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1)地域で安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを進めます					
(2)子どもや若者が地域で健やかに成長できる環境づくりを進めます					
(3)困難を抱える子どもを支援するまちづくりを進めます					
合 計					

当該達成状況は、
ナデシコプラン2025
(令和7年5月公表予定)
より掲載いたします。

(1)地域で安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを進めます

事業名	<区長裁量予算> 子育て支援情報の充実			担当課	民生子ども課
目的	子育て支援機関や関係者と連携して地域の子育て支援情報を紹介するため、実施します。			区分	継続
取組内容	子育て支援ネットワーク連絡会及び主任児童委員連絡会と連携し、子育て支援情報誌「はじめのいっぽ」を名東区公式ウェブサイトで公開します。 また、一目でわかりやすい子育て支援情報を集約した「名東区子育てマップ」を発行し、「はじめのいっぽ」と併せて主任児童委員による赤ちゃん訪問で配布するほか、転入された方に民生子ども課の窓口などで配布します。さらに、引き続きweb版名東区子育てマップを公開します。 これらを通して、土曜日も交流や悩みの相談ができる場として、子育て応援拠点及び子育て支援拠点の案内を行います。				
計画目標	web版名東区子育てマップのアクセス件数 100,000件			予算額	561千円
前年度実績	web版名東区子育てマップへのアクセス件数 97,235件	前年度決算額	561千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	web版名東区子育てマップへのアクセス件数 60,000件				

事業名	出張保育相談窓口の充実			担当課	民生子ども課
目的	保育を希望する保護者が相談しやすい環境をつくるとともに、相談する機会を増やすため、実施します。			区分	継続
取組内容	出張保育相談では、今後の子育てに関する不安を少しでも解消できるよう、主に保育所の利用に向けた情報提供を出張形式で実施しています。保育所を始め、子育て世帯の方が集まる場所においての出張保育相談窓口の回数を増やし、保育所の利用説明及び区内の施設情報の提供を行います。				
計画目標	保育案内人による相談会の参加者数 300人			予算額	—
前年度実績	保育案内人による相談会の参加者数 229人	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	保育案内人による相談会の参加者数 80人				

事業名	子育て総合相談窓口			担当課	保健予防課
目的	妊娠期を含めた子育て家庭への切れ目のない支援を行い、併せて子どもの虐待予防を図ることを目的としています。			区分	継続
取組内容	名古屋市では、各区保健センターに子育て総合相談窓口を設置し、専任保健師等が学区担当保健師や、民生子ども課など関係機関と連携を図りながら支援を行っています。 母子健康手帳交付時には妊婦の全数面接を行い、ハイリスク妊婦の把握と、必要に応じた早期支援に繋げていきます。併せて、妊娠・出産・子育てに関する各種相談や、必要な情報提供・アドバイス等の支援を実施します。				
計画目標	通年実施			予算額	—
前年度実績	通年実施	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	通年実施				

事業名	子育てふれあい広場の開催			担当課	民生子ども課
目的	地域の子育てに関わる機関や団体が協力し、多様な子育てのニーズに応えるため、実施します。			区分	継続
取組内容	区内の子育て支援機関で構成した名東区子育て支援ネットワーク連絡会が中心となり、親子で楽しめるイベントを開催します。絵本コーナー及び子育て支援機関紹介などを実施します。				
計画目標	参加者数 100人			予算額	—
前年度実績	参加者数 344人(概数)	前年度 決算額	—	目標達成 状況	D
前年度計画目標	参加者数 750人				

事業名	<区長裁量予算> 子育てミニ広場の開催			担当課	民生子ども課
目的	遊びの広場を通じた情報提供（地域子育て支援センター、エリア保育所及び児童館などの子育て支援施設の紹介並びにイベント案内など）及び育児相談により子育て支援を行うため、実施します。			区分	継続
取組内容	地域子育て支援センター等が中心となり、区内の保育園等の協力を得て、様々な場所で遊びの場として年8回開催します。 地域連携として、愛知東邦大学内の施設でも開催します。				
計画目標	参加者数 300人			予算額	160千円
前年度実績	参加者数 312人	前年度 決算額	83千円	目標達成 状況	C
前年度計画目標	参加者数 400人				

事業名	<区長裁量予算> 子育てサロンの支援			担当課	民生子ども課
目的	地域で交流できる場をつくるとともに、子育てに関する相談ができる子育てサロンの魅力を向上させるため、実施します。			区分	継続
取組内容	子育てサロンは、各学区の主任児童委員が主体となって、子育てをしている保護者及びその子の交流及び相談の場として、玩具や絵本を準備し、コミュニティセンターでおしゃべり会などを月1回から週1回開催します。このほか、お誕生会及びクリスマス会などのイベントも実施します。この実施にあたり、専門家講師による講座開催や玩具や絵本などの備品購入について、助成します。 また、名東区公式ウェブサイトにおいて、学区ごとの開催日程等を広報し、参加人数の増加を図っています。				
計画目標	19件			予算額	475千円
前年度実績	19件（助成事業16件）	前年度 決算額	395千円	目標達成 状況	B
前年度計画目標	助成事業19件				

事業名	<区長裁量予算> 絵本でつながる親子の時間			担当課	民生子ども課
目的	絵本をツールとして、親と子、そして親と親をつなぐことで、子育ての負担感を軽減するもの。			区分	継続
取組内容	絵本をツールとして、親子と親同士の交流の場を提供し、子育ての負担感の軽減を図ります。また、名東区在住の絵本作家により、地域の様々な子育て支援者（主任児童委員など）への研修も併せて実施することで、地域で子育てを応援する体制を構築し、親子と地域のつながりを作り、子育てしやすいまちを醸成します。 さらに、名東区で実施している「絵本に関する取組み」をまとめた広報媒体を活用し、赤ちゃん訪問の際に子育て世帯に情報提供するとともに、区民まつりなどのイベントの際に、子育て世帯に対し絵本を活用した取組の周知及び参加の促進を行います。				
計画目標	参加者数 100人（子育てサロン）			予算額	1,500千円
前年度実績	延べ参加者数 479人（概数）	前年度 決算額	1,500千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	延べ参加者数 380人				

事業名	<区長裁量予算> 名東区立つながる仮想動物園の開園計画			担当課	企画経理課
目的	区内の子育て支援施設等に巨大動物パネルを設置し、転入子育て世帯等が利用するきっかけを作り、子育ての不安感や負担感の軽減につなげます。			区分	新規
取組内容	区民が選んだ動物を、名東区在住の絵本作家さんにイラスト化してもらい、区内各所の子育て支援施設等に巨大動物パネル化して設置（仮想動物園）することで、子育て支援施設を利用したことがない転入子育て世帯等が利用するきっかけを作ります。 併せて、各施設を巡り区内を回遊していただく中で、区の魅力を感じていただき、区民の区への愛着醸成を図ります。				
計画目標	イラスト化動物の区民投票件数 500件			予算額	1,150千円
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

(2)子どもや若者が地域で健やかに成長できる環境づくりを進めます

再掲

事業名	<区長裁量予算> 絵本でつながる親子の時間			担当課	民生子ども課
目的	絵本をツールとして、親と子、そして親と親をつなぐことで、子育ての負担感を軽減するもの。			区分	継続
取組内容	絵本をツールとして、親子と親同士の交流の場を提供し、子育ての負担感の軽減を図ります。また、名東区在住の絵本作家により、地域の様々な子育て支援者（主任児童委員など）への研修も併せて実施することで、地域で子育てを応援する体制を構築し、親子と地域のつながりを作り、子育てしやすいまちを醸成します。 さらに、名東区で実施している「絵本に関する取組み」をまとめた広報媒体を活用し、赤ちゃん訪問の際に子育て世帯に情報提供するとともに、区民まつりなどのイベントの際に、子育て世帯に対し絵本を活用した取組の周知及び参加の促進を行います。				
計画目標	参加者数 100人（子育てサロン）			予算額	1,500千円
前年度実績	延べ参加者数 479人（概数）	前年度 決算額	1,500千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	延べ参加者数 380人				

事業名	<区長裁量予算> ジュニアスポーツの支援			担当課	地域力推進課
目的	ジュニアスポーツクラブの指導者等に対して必要な専門知識の習得や指導技術の向上を図るための講習会を開催することで、子どもたちが、健康で安全に活動できるよう支援する事業を実施します。			区分	継続
取組内容	ジュニアスポーツクラブ運営委員会において、グループ交流を通じて意見交換会を実施し、指導者間の交流を深める機会を充実させるとともに、指導者、運営にあたる保護者等の知識向上を図るため「児童に対する安全・健康管理の指導手法」、「子どもがスポーツを楽しむことの重要性」などについて専門講師を招いた講習会を実施します。				
計画目標	指導者講習会の参加者から「参考になった」と回答いただいた割合 90%以上			予算額	49千円
前年度実績	指導者講習会の参加者から「参考になった」と回答いただいた割合 98%	前年度 決算額	48千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	指導者講習会の参加者から「参考になった」と回答いただいた割合 90%以上				

事業名	<区長裁量予算> 自然散策会			担当課	地域力推進課
目的	平成22年度までの「自然散策サポート事業」で育成したガイドボランティアと連携し、参加者の皆さまに名東区の豊かな自然にふれていただくため実施します。			区分	継続
取組内容	ガイドボランティアによる案内により、参加者の皆さまに植物や生き物の生態を学んでいただきながら、名東区の緑豊かな自然の魅力をより身近に感じていただく自然散策会を、季節の見どころや時期を考慮して、区内の三大緑地（猪高緑地、明德公園、牧野ヶ池緑地）でそれぞれ2回ずつ年間計6回開催します。 各回において季節の見どころをテーマに設定し、ミニゲームや昆虫の観察など、子どもから高齢者まで幅広い年代で楽しめる企画を盛り込みます。また、SDGs(持続可能な開発目標)の普及啓発や三大緑地のパネル展示を行います。				
計画目標	自然散策会(年6回)参加者数 200人			予算額	112千円
前年度実績	自然散策会(年6回)参加者数 226人	前年度決算額	106千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	自然散策会(年6回)参加者数 200人				

事業名	<区長裁量予算> めいとう×サステナブルアクション			担当課	公害対策課
目的	魅力的で豊かな名東区の自然を次世代に残すため、幅広い世代を対象として、SDGsや地域の環境問題への理解を深めるとともに、環境に配慮した行動をどのように実践していくかを楽しみながら学ぶイベントを実施します。			区分	新規
取組内容	制限時間内にチェックポイントを巡り、獲得したスコアを競うナビゲーションスポーツ「ロゲイニング」をベースに、モバイル端末を活用したスタンプラリー要素を組み込んだイベントを魅力的で豊かな名東区の自然の中で実施します。 イベントの実施にあたっては、制限時間の中でスコアを競うスポーツ、制限時間を気にせず参加できるモバイルスタンプラリーの両方の側面から楽しむことができる仕組みを構築します。				
計画目標	イベント参加者数 500名			予算額	3,234千円
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	子ども会壁新聞			担当課	民生子ども課
目的	各子ども会が1年間の活動を壁新聞にして一齐に展示することにより、区民へ情報発信を行うとともに会の活動の活性化につなげます。			区分	継続
取組内容	各子ども会が工夫を凝らして壁新聞を作成。区役所講堂等に展示し、子ども会活動を楽しむ子どもたちの様子を伝えます。 審査員（区子ども会育成連絡協議会会長、社会福祉協議会会長、区政協力委員協議会議長、名東児童館館長、中日新聞社(名古屋販売部)、中日新聞販売店、名東ホームニュース社、ボランティアサークル「じゃりんこ」、区長、保健福祉センター福祉部長、民生子ども課長）の投票により優秀作品を選出します。				
計画目標	出展作品率（作品数÷区子連加盟子ども会団体数） 75%			予算額	—
前年度実績	70.8%	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	青少年の健全育成を推進する環境づくり			担当課	地域力推進課
目的	大人と子どもの連帯を強めるとともに、地域で子どもたちを温かく励ます機運を盛り上げることで、青少年が健全に育つ環境づくりを進める事業を実施します。			区分	継続
取組内容	区民、事業者や行政機関で構成する「安心・安全で快適なまちづくり協議会」を中心として、夏・冬の青少年をまもる街頭キャンペーンを行うほか、「子ども青少年育成区民のつどい」において区内の青少年健全育成に係る取組みの事例発表、社会を明るくする運動の優秀作文発表、青少年が健全に育つ環境づくりをすすめるための講演会を実施します。				
計画目標	区民のつどいの参加者から「良かった」と回答いただいた割合 80%以上			予算額	—
前年度実績	区民のつどいの参加者から「良かった」と回答いただいた割合 78%	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	区民のつどいの参加者から「良かった」と回答いただいた割合 80%以上				

事業名	各種スポーツ大会の開催			担当課	地域力推進課
目的	地域スポーツ団体と協力し、多種多彩なスポーツ大会等を開催することで、スポーツに興味を持ち、日常的にスポーツに親しむ区民の裾野を広げ、「つながり」の創出を図る事業を実施します。			区分	継続
取組内容	地域スポーツ団体及び各競技団体と協力し、ソフトボール、レクバレー、レクインディアカ、グラウンド・ゴルフを始めとする多種多彩なスポーツ大会を開催するほか、千種区と合同で行う大規模スポーツイベントである「家族ジョギング・ウォーキング大会」やユニバーサルスポーツを体験できる事業などを開催します。また、令和5年から新たにユニバーサルスポーツのひとつであるモルックの大会を開催しています。				
計画目標	モルック大会出場者数 228人(4人×3部門×19学区)			予算額	—
前年度実績	モルック大会出場者数 196人	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	〈区長裁量予算〉 みんなでやろう!ユニバーサルスポーツ			担当課	地域力推進課
目的	令和7年2月1日に区制50周年を迎える名東区制の半世紀という大きな節目を祝うために、実施します。			区分	新規
取組内容	区制50周年を記念し、市内で唯一障害者スポーツセンターがあるという特性及び学区対抗のモルック大会を開催しているという特性を活かし、子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しむことができる様々なユニバーサルスポーツの体験を屋内・屋外で楽しめるイベントを行います。モルックなどに加え、ボッチャや車いすバスケットボールなどパラスポーツの体験も行い、アジアパラ競技大会への機運も高めます。				
計画目標	ユニバーサルスポーツ体験 参加者500名			予算額	2,219千円 ※名東ユース音楽祭と共通
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	文化芸術活動の振興			担当課	地域力推進課
目的	文化芸術団体の協力を得ながら、幅広い世代の区民が気軽に文化・芸術を楽しむことのできる環境をつくるとともに、文化芸術活動の振興を図る事業を実施します。			区分	継続
取組内容	各文化芸術団体と協力して、区民美術展やいけばな展といった区民の作品の展示事業を実施するとともに、総合芸術・芸能祭やコーラス交歓会といった舞台芸術の発表事業を実施し、文化・芸術活動を行う区民の活動を支援します。また、加えて未就学児も参加可能な「わがまち名東」フェスティバルファミリーコンサートを開催するなど、幼児から高齢者まで幅広い世代の区民が気軽に文化芸術を楽しむことができる事業を展開します。また、新たに令和5年度から小中学生を対象としたジュニア美術展を開催しています。				
計画目標	区民美術展出品数 150点 ジュニア美術展出品数 30点			予算額	—
前年度実績	区民美術展出品数 144点 ジュニア美術展 23点	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	区民美術展出品数 150点				

事業名	〈区長裁量予算〉 名東ユース音楽祭			担当課	地域力推進課
目的	令和7年2月1日に区制50周年を迎える名東区制の半世紀という大きな節目を祝うために、実施します。			区分	新規
取組内容	名東区では吹奏楽部が盛んという区の特性に鑑み、名東区内の中学校・高校・大学等の吹奏楽部の演奏による50周年をお祝いする演奏会を実施します。また、50周年を記念する音楽祭のテーマに沿うよう各学校に演奏いただき、一体感を演出します。				
計画目標	名東ユース音楽祭参加者 500名			予算額	2,219千円 ※みんなでやろう！ ユニバーサル スポーツと共通
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	<区長裁量予算> 名東区魅力発信事業（＃めいとうぐらむ）			担当課	企画経理課
目的	Instagramを活用し名東区の魅力を発信する事業「＃めいとうぐらむ」について、区内在籍・在住の学生と協働・連携しながら、事業の認知度向上、推進を図るもの。			区分	継続
取組内容	【オリジナルハッシュタグ「＃めいとうぐらむ」の利用促進協力】 名東区の魅力を発信するための「＃めいとうぐらむ」の認知度向上及び「＃めいとうぐらむ」を付けて投稿したくなるような仕組みづくりについて、学生と協働・連携しながら検討・実践し、利用者数（＝「＃めいとうぐらむ」を付けた投稿数）の増加を目指します。 【区公式アカウント「510meitogram」の運営協力】 市外・区外・区内に向けて、名東区の魅力を効果的に伝達できるよう、投稿記事の選定や内容作成について、学生と協働・連携しながら検討し、魅力的な記事の発信に繋げることで、フォロワー数（＝名東区のファン）の増加を目指します。				
計画目標	・「＃めいとうぐらむ」を付けた投稿数 1,000件（年間） ・区公式アカウント「510meitogram」のフォロワー数1,000人（累計）			予算額	10千円
前年度実績	・「＃めいとうぐらむ」を付けた投稿数 941件 ・区公式アカウント「510meitogram」のフォロワー数 361人	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	子ども食堂の支援			担当課	社会福祉協議会
目的	地域の中で様々な人とのつながりを持つと同時に、食事を通して子どもの健やかな育ちを支え、子どもが一人でも安心して来られるような楽しい居場所として運営している子ども食堂を支援する。			区分	継続
取組内容	・子ども食堂運営者同士の意見交換や情報交換等を行う「子ども食堂運営者交流会」を開催する ・区内子ども食堂の運営者およびボランティアへ、開設や運営に関する助成金等の情報を提供する				
計画目標	「子ども食堂運営者交流会」の開催 年1回			予算額	—
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

(3)困難を抱える子どもを支援するまちづくりを進めます

事業名	知っていますか「189」			担当課	民生子ども課
目的	児童虐待について啓発するとともに、児童虐待の連絡先として、児童相談所虐待対応ダイヤルである「189」を周知するため、実施します。			区分	継続
取組内容	児童虐待防止推進月間である5月及び11月に行う行事（区民まつり、子育てふれあい広場、AAひろば及び子育て支援講座など）を活用し、児童虐待防止の啓発に加え、「189」の周知を行います。				
計画目標	児童虐待の通告先を知っている区民の割合 70.8%			予算額	—
前年度実績	児童虐待の通告先を知っている区民の割合 68.6%（区民アンケート）	前年度決算額	—	目標達成状況	B
前年度計画目標	児童虐待の通告先を知っている区民の割合 80%（乳幼児健診アンケート）				

事業名	虐待防止に関する子育て支援講座の実施			担当課	民生子ども課
目的	親が子育てに関する悩みを抱え込まず、安心して取り組んでいくことができるよう、子育て講座及びワークショップを開催します。			区分	継続
取組内容	子どもの気持ちに寄り添ったタッチケアの方法を知るとともに、親同士のつながりを構築できるよう、子育て支援講座を開催します。 また、絵本を活用したコミュニケーションの方法を学び、親子の新しい関わり方を見つけることができるよう、ワークショップを実施します。				
計画目標	延べ参加者数 130人			予算額	—
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	フードドライブ推進事業			担当課	社会福祉協議会
目的	お持ちいただいた食品を生活の支援を必要としている世帯や子ども食堂などに無償で配布する。			区分	継続
取組内容	余っている食品を社会福祉協議会にお持ちいただき、生活の支援を必要としている世帯や子ども食堂などに無料で配布する。				
計画目標	通年実施			予算額	—
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	ヤングケアラーの早期発見、相談支援、関係機関との情報共有			担当課	民生子ども課
目的	子どもの生活上の困難感を軽減するために、実施します。			区分	継続
取組内容	定期的に学校との会議の場などにおいて、情報共有をすることにより、ヤングケアラーの早期発見を図ります。また、発見した場合、関係機関と協働・連携して支援を行います。 養育上の支援が必要な家庭に対し、子どもの安全確認を行うとともに、保護者の家事及び育児技術の向上並びに家庭における養育環境の改善を図るために、養育支援ヘルパーの派遣について、申請を勧奨します。				
計画目標	校内チーム会議参加 延べ15校			予算額	—
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

令和6年度区政運営方針事業シート

将来像2 ひとの輪がひろがる 助けあいのまち

Ⅰ 施策

- (1) 高齢、障害、児童等の属性や世代を問わない包括的な相談支援体制を整備します
- (2) 高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援します
- (3) 障害及び障害者に対する理解促進と障害者の自立・社会参加を支援します
- (4) 地域で共に助けあい、尊重し認めあい、共生し、誰もが幸せを実感できるまちづくりを進めます
- (5) いくつになっても健康で生きがいを持って暮らし、地域で活躍できるよう支援します

2 ナデシコビジョン2028に掲げる成果指標の進捗状況

施策	指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 6年度 実績	目標値 令和 10年度	進捗状況
(1)	重層的支援体制整備事業を知っている区民の割合	5.2%	-	50%	-
(2)	困ったときに相談できる人が隣近所や地域にいる高齢者の割合	69.3%	-	75%	-
(3)	障害の有無にかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いに尊重し、共に暮らすことを目指す地域社会が実現できていると思う区民の割合	49.6%	-	60%	-
(4)	人権が尊重されていると感じている区民の割合	78.8%	-	80%	-
(5)	健康であると感じている区民の割合	85.4%	-	90%	-
	生きがいがあると感じている高齢者の割合	79.8%	-	85%	-

3 ナデシコプランに掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1) 高齢、障害、児童等の属性や世代を問わない包括的な相談支援体制を整備します					
(2) 高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援します	当該達成状況は、 ナデシコプラン2025 (令和7年5月公表予定) より掲載いたします。				
(3) 障害及び障害者に対する理解促進と障害者の自立・社会参加を支援します					
(4) 地域で共に助けあい、尊重し認めあい、共生し、誰もが幸せを実感できるまちづくりを進めます					
(5) いくつになっても健康で生きがいを持って暮らし、地域で活躍できるよう支援します					
合 計					

(1) 高齢、障害、児童等の属性や世代を問わない包括的な相談支援体制を整備します

事業名	重層的支援体制整備事業			担当課	福祉課、民生子ども課、社会福祉協議会
目的	各種制度等の狭間にあり必要な支援が行き届いていない人や世帯に対する支援を行うため、実施します。			区分	新規
取組内容	(1) 多機関による協働支援 必要な支援が行き届いていない人や世帯に対し、関係機関や団体、地域とも連携して、役割分担をしながら支援を行います。 (2) 本人に寄り添った支援 支援に拒否的な方など、すぐに支援につながらない人や世帯に対し、様々な方法を用いて本人に寄り添った働きかけを行います。 (3) 社会とつながるきっかけづくり 社会から孤立している人や生きづらさを感じている人が、社会や地域とつながるしくみを作ります。 また、これらの取り組みを推進するため、「区連携会議」を開催し、各機関の連携体制の構築や情報共有、区として必要な取り組みの検討などを行います。				
計画目標	重層的支援体制整備事業を知っている区民の割合 15%			予算額	—
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

(2)高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援します

事業名	地域包括ケア区民のつどい			担当課	福祉課
目的	訪問診療や介護サービス等を利用した在宅療養についての区民の理解の促進を図るため、実施します。			区分	継続
取組内容	名東区医師会と共催で、在宅医療と介護の連携に関する区民向け講演会を1回開催します。				
計画目標	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が合わせて90%（未記入は除く）			予算額	—
前年度実績	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が合わせて99%（未記入は除く）	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が合わせて80%（未記入は除く）				

事業名	名東区訪問看護ステーション連絡会との意見交換・情報共有			担当課	保健予防課
目的	感染症の流行により在宅療養を余儀なくされる区民が増加し、医療需給のバランスが急激に変化する場合に備え、地域包括ケアシステムの観点を踏まえて、平常時から地域の医療資源と連絡を密にし、区民の安心・安全の確保につなげるもの。			区分	新規
取組内容	名東区訪問看護ステーション連絡会へ出席し、関連する保健所事業に関する意見交換及び情報提供を行う				
計画目標	年4回（四半期毎）の連絡会への出席			予算額	—
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	認知症市民講演会の開催			担当課	保健予防課、福祉課、社会福祉協議会
目的	地域住民、認知症の方の家族や介護サービス関係者に対し、認知症医療や認知症予防に関する正しい知識の普及を推進することを目的とし実施します。			区分	継続
取組内容	地域包括ケア推進会議認知症専門部会では、「認知症市民講演会」を平成23年より毎年1回開催しています。 認知症の予防・支援に関する講演、家族や支援者が実践できる様々な活動の紹介・実技指導などを継続して実施していきます。				
計画目標	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が80%（未記入は除く）			予算額	—
前年度実績	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が93.1%（未記入は除く）	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が80%（未記入は除く）				

事業名	認知症サポーターの拡大			担当課	福祉課
目的	認知症を理解し認知症の人やその家族を暖かく見守る認知症サポーターを増やすため、実施します。			区分	継続
取組内容	区民向けの認知症サポーター養成講座を定期開催するほか、官公署や小中高校、大学生、金融機関や商業施設等の事業者に対し、受講対象者に見合った内容で認知症サポーター養成講座を開催し、認知症サポーターを増やします。 また、高齢者サロンに対し、講座の開催を働きかけます。				
計画目標	受講者数 350人			予算額	—
前年度実績	受講者数 337人	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	受講者数 250人				

事業名	認知症カフェの増設			担当課	福祉課
目的	認知症のご本人やご家族、地域住民、専門職等、認知症に関心のある誰もが気軽に集まれる場所である認知症カフェについて、身近な場所で利用できるようにするため、実施します。			区分	継続
取組内容	区内の介護保険事業所などへ助成制度などの情報を提供し、開設を働きかけます。また、高齢者サロンに対しても、認知症についての理解を深め認知症の方も気兼ねなく通えるよう、ろばかふえ(※)への登録を働きかけます。 認知症カフェ運営者交流会では情報交換を行い、認知症カフェの普及啓発に関するアイデアを検討・実践したり、既設の認知症カフェと新しいろばかふえの横のつながりづくりを考えていきます。※ろばかふえとは、認知症カフェのうち、認知症の本人及び家族も気軽に集える高齢者サロン等のことと、名東区独自の愛称。				
計画目標	認知症カフェ設置か所数 25か所			予算額	—
前年度実績	設置学区数 13学区 (設置か所数 23か所)	前年度 決算額	—	目標達成 状況	C
前年度計画目標	設置学区数 19学区				

事業名	地域支えあい事業の実施			担当課	社会福祉協議会
目的	住民の困りごとを地域のご近所ボランティアが支援し、要支援高齢者等が自立した日常生活をできるようにすることで、住民同士の支えあい意識の向上を図る。			区分	継続
取組内容	・相談窓口の開設 引山学区 月・木(13:00~16:00)/藤が丘学区 水・金(9:00~12:00) 梅森坂学区 月(9:00~12:00)・木(13:00~16:00) 北一社学区 コミセン開設時間(10:00~16:00)/高針学区 火・木(10:00~12:00) 極楽学区 火・木(13:30~16:30)				
計画目標	地域支えあい事業の新規実施 1学区			予算額	—
前年度実績	地域支えあい事業の新規実施 0学区	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	地域支えあい事業の新規実施 1学区				

事業名	ふれあい・いきいきサロンの支援			担当課	社会福祉協議会
目的	必要な方が参加しやすい環境となるように区内団体・施設等と協力し、高齢者をはじめとした住民同士が身近な場所で交流する「ふれあい・いきいきサロン」運営を支援する。			区分	継続
取組内容	・運営者同士のイベント等情報共有と交流、プログラム開発等を目的に月1回「さろん♥すてっぴ」を開催する ・名古屋市福祉基金運営助成金申請受付などを通して運営者を支援する ・名古屋市福祉基金開設助成金申請受付などを通して開設希望者を支援する				
計画目標	サロン設置か所数 85か所 「さろん♥すてっぴ」の延べ参加者数 180人			予算額	—
前年度実績	サロン設置か所数 75か所 「さろん♥すてっぴ」の延べ参加者数 112人	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	サロン設置か所数 85か所 「さろん♥すてっぴ」の延べ参加者数 180人				

事業名	介護フェアの開催			担当課	福祉課
目的	地域包括ケアシステムや介護保険制度の普及啓発を図るとともに、地域の介護・医療資源の周知や介護について考えるきっかけづくりとするため、実施します。			区分	継続
取組内容	名東区地域包括ケア推進会議と名東区介護保険関係事業者連絡会が共催で、多くの区民が利用する商業施設等を会場として、介護に関する相談、健康チェック、介護食の紹介、福祉用具体験などの、介護を身近に感じてもらうためのイベント「介護フェア」を開催します。				
計画目標	来場者数 200人			予算額	—
前年度実績	来場者数 215人	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	来場者数 100人				

事業名	介護予防(フレイル予防)活動の啓発			担当課	保健予防課
目的	区内の高齢者が、要介護状態になる事を予防し、要介護状態等の軽減または悪化を防止することを目的とします。			区分	継続
取組内容	令和2年度には介護予防マップ、令和3年度及び4年度にはコロナ禍でも在宅でフレイル予防に取り組むためのウォーキングに関するリーフレット及び栄養に関するリーフレットを作成・配布するなどの普及啓発を行ってきました。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症になったことを受け、今後、各地域において保健環境委員が中心となってフレイルの予防活動ができるように、保健環境委員向けフレイル予防教室を実施しました。今後も保健環境委員とタイアップして一般の方を含めたフレイル予防教室を実施し、地域の介護予防(フレイル予防)活動を推進していきます。				
計画目標	実施回数 5回			予算額	—
前年度実績	サロン等の社会資源情報の集約し介護予防(フレイル予防)マップを更新し、関係機関20箇所を通じて、市民へ配付した。(4,000枚)	前年度決算額	99千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	サロン等の社会資源情報の集約し介護予防(フレイル予防)マップを更新し、関係機関20箇所を通じて、市民へ配付する。(4,000枚)				

事業名	高齢者見守りネットワークの強化			担当課	福祉課
目的	今後高齢化がますます進展することに伴い、65歳以上ひとり暮らし高齢者や75歳以上高齢者のみ世帯の増加が見込まれるなか、高齢者の見守りを強化するため実施します。			区分	継続
取組内容	高齢者福祉相談員による高齢者訪問を、より見守り支援が必要な方に手厚い訪問となるようにしていきます。 また、「名東区地域包括ケア推進会議 孤立対策部会」を中心に、高齢者の社会参加の促進や見守り支援の方策を検討し、地域住民・関係機関などとともに実施していきます。				
計画目標	連携強化を図る会議等の開催 年2回以上			予算額	—
前年度実績	連携強化を図る会議等の開催 2回開催	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	連携強化を図る会議等の開催 年2回以上				

事業名	SOSあんしんカード			担当課	福祉課、総務課、保健予防課、社会福祉協議会
目的	ひとり暮らし高齢者や障害のある方などが救急時・災害時に備え、いざという時の安心・安全につなげるため、実施します。			区分	継続
取組内容	医療情報や緊急連絡先等を記録し携帯・保管しておく「めいとうSOSあんしんカード」などを、民生委員や社会福祉協議会、保健予防課などの関係機関と連携して、必要な方への配付をすすめます。また、広報なごやリーフレットなどを活用して、広く区民にPRを行い、すでに持っている方に対しても、最新の情報に更新されるようにすすめていきます。				
計画目標	「めいとうSOSあんしんカード」の配付 1,000枚			予算額	—
前年度実績	「めいとうSOSあんしんカード」の配付 1,132枚	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	「めいとうSOSあんしんカード」の配付 1,000枚				

事業名	<区長裁量予算> なごやかクラブの活動支援			担当課	福祉課
目的	高齢化が進む中、高齢者の生きがいづくり、健康づくり、つながりの場となるなごやかクラブの魅力や活動を広く周知します。			区分	新規
取組内容	名東区なごやかクラブ連合会との共催で、高齢者の生きがいづくり、健康づくり等を目的とした講演会を開催するとともに、なごやかクラブの活動を紹介し、なごやかクラブの魅力や活動を知っていただく機会とします。				
計画目標	アンケートにて「なごやかクラブに興味を持った」と回答した割合 80%以上			予算額	160千円
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

(3)障害及び障害者に対する理解促進と障害者の自立・社会参加を支援します

事業名	<区長裁量予算> 障害理解啓発事業			担当課	福祉課
目的	地域共生社会の実現を目指し、市民等の障害や障害者に対する理解を促進するため、実施します。			区分	拡充
取組内容	(1)講演会の開催 障害者週間に合わせ、市民等の障害及び障害者に対する理解を促進するための講演会を開催します。 (2)知的・発達障害体験事業の実施 「名東の日・区民まつり」や「福祉まつり」等の機会を活用し、知的・発達障害の疑似体験事業を実施します。 (3)防災対策ノートの作成 障害特性に応じた防災対策ノートを作成し、障害当事者また障害福祉事業所等の援護者に配布することで防災対策(自助・共助)を推進します。				
計画目標	講演会の参加者から「理解できた」「少し理解できた」と回答いただいた割合 90%(未記入は除く)			予算額	629千円
前年度実績	講演会の参加者から「理解できた」「少し理解できた」と回答いただいた割合 93.1%(未記入は除く)	前年度 決算額	189千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	講演会の参加者から「理解できた」「少し理解できた」と回答いただいた割合 90%(未記入は除く)				

事業名	障害福祉関係機関支援体制強化事業			担当課	福祉課
目的	地域共生社会の実現を目指し、障害福祉関係機関の連携と質の高い福祉サービスの提供のため、実施します。			区分	継続
取組内容	(1)事業所運営支援 障害福祉事業所の管理者を対象とした勉強会や若手職員の交流会等を開催します。 (2)障害福祉講演(研修)会の開催 最新の福祉課題の理解を深めるため、障害福祉関連事業所を対象とした講演(研修)会を開催します。 (3)防災対策(防災訓練等)の実施 障害福祉事業所の防災計画(業務継続計画)策定や利用者の避難誘導訓練の実施等の防災対策を支援します。				
計画目標	障害福祉講演会(研修会)の参加者数 100人			予算額	—
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	<区長裁量予算> 障害者自立・社会参加促進事業			担当課	福祉課
目的	地域共生社会の実現を目指し、障害者の自立生活を支援するとともに社会参加の機会を促進するため、実施します。			区分	継続
取組内容	(1)文化芸術活動支援 日ごろの文化芸術活動の発表の機会として、障害者の方が製作したアート作品の展覧会を開催します。 (2)就労・日中活動支援 学校卒業後等、障害者の方の就労・日中活動を支援するため、区内事業所を紹介するとともに利用相談できるブース展を開催します。 (3)授産製品カタログの作成 区内事業所の授産製品カタログを作成し、授産製品販路拡大を促進します。				
計画目標	区役所における授産製品販売日数 延べ280日			予算額	168千円
前年度実績	区役所などでの展示日数 延べ243日 区役所での販売日数 延べ322日	前年度 決算額	277千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	区役所などでの展示日数 延べ100日 区役所での販売日数 延べ200日				

事業名	「めいとう福祉まつり」の開催			担当課	社会福祉協議会
目的	名東区内の障がい者と区民のふれあいの場として「福祉まつり」を開催し、障がい者の社会参加と区民の障がいへの理解を深める。			区分	継続
取組内容	<<事業実施予定>>実行委員会で検討 *会場開催 令和7年2月23日(日) *開催場所 名東文化小劇場 *主な内容 未定 令和5年度はステージ発表、模擬店、福祉製品販売、各種体験、バザー等				
計画目標	「めいとう福祉まつり」の開催			予算額	—
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

(4)地域で共に助けあい、尊重し認めあい、共生し、誰もが幸せを実感できるまちづくりを進めます

事業名	人権尊重のまちづくり事業			担当課	地域力推進課
目 的	区民の人権に対する理解を深めることを目的とします。			区 分	継続
取組内容	区内小学生の親子を対象として、「A・Aひろば」において、人権に対する理解を深めるため、小学生の親子にとって理解しやすく導入となるテーマの講座を開催します。				
計画目標	講座を開催			予算額	—
前年度実績	講座を開催	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	講座を開催				

事業名	翻訳機を用いた案内			担当課	区役所内窓口職場
目 的	日本語を話すことができない外国籍住民が来庁した場合に、窓口等で翻訳機を用いて案内できる体制を整えることで、外国籍住民に対する行政サービスを向上します。			区 分	継続
取組内容	翻訳機を区役所内の各フロアに設置し、日本語を話すことができない外国籍住民が来庁した場合に、案内できる体制を整えます。				
計画目標	通年実施			予算額	—
前年度実績	通年実施	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	通年実施				

事業名	男女平等参画推進事業・地域女性活動促進事業			担当課	地域力推進課
目的	男女平等参画社会の実現をめざし、地域活動への女性の主体的参加意識を高めることを目的とします。			区分	継続
取組内容	区内の女性団体の代表を中心メンバーとして構成する実行委員会を組織し、区民を対象として男女平等参画推進に資するテーマの講演会等を実施する事業である「名東区男女平等参画の集い」を開催します。				
計画目標	参加者アンケートにおいて「男女平等参画について今まで知っていましたか?」という質問を設定し、「よく知っていた」、「まあまあ知っていた」とする回答割合が全体の50%を超えること			予算額	—
前年度実績	参加者アンケートにおいて「男女平等参画について今まで知っていましたか?」という質問を設定し、「よく知っていた」、「まあまあ知っていた」とする回答割合 64%	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	参加者アンケートにおいて「男女平等参画について今まで知っていましたか?」という質問を設定し、「よく知っていた」、「まあまあ知っていた」とする回答割合が全体の50%を超えること				

事業名	ファミリーシップ制度の周知			担当課	市民課
目的	ファミリーシップ制度について広く周知を行い、区民の意識啓発、理解促進を図ります。			区分	新規
取組内容	令和4年11月7日制定、同年12月1日より宣誓を開始した名古屋市ファミリーシップ制度について、ポスター掲示、チラシ配架等により広く一般への周知を図ります。				
計画目標	通年実施			予算額	—
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

(5)いくつになっても健康で生きがいを持って暮らし、地域で活躍できるように支援します

事業名	歯と口の一日健康センター			担当課	保健予防課
目的	名古屋市歯と口の健康週間の実施事業として、歯と口の健康に関する正しい知識を市民に対して普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せてその早期発見及び早期治療等を徹底することにより歯の寿命を延ばし、もって市民の健康の保持増進に寄与することを目的とします。			区分	継続
取組内容	名東区歯科医師会、名古屋市歯科衛生士会との共催による啓発イベントを実施します。 (内容) 1 歯科検診・フッ化物塗布 2 歯みがき指導 3 歯科相談 4 記念品配布・アトラクション その他 【来場者数】 平成29年度:517人 平成30年度:456人 令和元年度:617人 令和2~4年度中止				
計画目標	400名			予算額	—
前年度実績	新型コロナウイルス感染症防止対策を施したうえ実施	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	新型コロナウイルス感染症防止対策を施したうえ実施				

事業名	出張健康相談			担当課	保健予防課
目的	区民の方が多く来られる場所で行い、保健センターの事業や各種がん検診をPRすることにより、健康に対する意識を高め、健康づくりの推進を図ることを目的とする。			区分	継続
取組内容	区民まつり等で、保健師・管理栄養士・歯科衛生士による個別相談を実施します。併せて、ベジチェックや歯周病及び口臭チェックなどを実施します。また、健康づくり事業や各種がん検診のPRを行います。 【実施回数・参加人数】 実施回数 令和2年度 0回 令和3年度 0回 令和4年度 0回				
計画目標	実施回数 2回			予算額	—
前年度実績	実施回数 2回	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	実施回数 2回				

再掲

事業名	介護予防(フレイル予防)活動の啓発			担当課	保健予防課
目的	区内の高齢者が、要介護状態になる事を予防し、要介護状態等の軽減または悪化を防止することを目的とします。			区分	継続
取組内容	令和2年度には介護予防マップ、令和3年度及び4年度にはコロナ禍でも在宅でフレイル予防に取り組むためのウォーキングに関するリーフレット及び栄養に関するリーフレットを作成・配布するなどの普及啓発を行ってきました。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症になったことを受け、今後、各地域において保健環境委員が中心となってフレイルの予防活動ができるように、保健環境委員向けフレイル予防教室を実施しました。今後も保健環境委員とタイアップして一般の方を含めたフレイル予防教室を実施し、地域の介護予防(フレイル予防)活動を推進していきます。				
計画目標	実施回数 5回			予算額	—
前年度実績	サロン等の社会資源情報の集約し介護予防(フレイル予防)マップを更新し、関係機関20箇所を通じて、市民へ配付した。(4,000枚)	前年度決算額	99千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	サロン等の社会資源情報の集約し介護予防(フレイル予防)マップを更新し、関係機関20箇所を通じて、市民へ配付する。(4,000枚)				

事業名	地域乳がん検診			担当課	保健予防課
目的	保健センターから離れている学区において、コミュニティセンター等に出向いて(委託業者のマンモグラフィー検診車使用)実施することで受診者数を高め、市民の健康保持を目的とします。			区分	継続
取組内容	保健環境委員と連携して、コミュニティセンター等で、保健師による乳がんに関する講話、ブレスト・アウェアネスの紹介・指導、医師による問診(必要時に視触診)、マンモグラフィー検査を行います。 【実施回数・参加人数】 実施回数 参加人数 令和2年度 0回 令和3年度 0回 令和4年度 2回 50人				
計画目標	実施回数 5回			予算額	—
前年度実績	実施回数 5回	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	実施回数 2回				

事業名	食育推進協力店登録事業			担当課	保健予防課
目的	「食育推進協力店」として登録し、栄養を中心とした健康情報を市民に適切に提供することにより、市民自らの健康管理を支援し、生活習慣病予防を中心とした健康づくりに寄与することを目的とします。			区分	継続
取組内容	飲食店及び給食施設等における栄養成分表示、食生活や健康に関する情報を区民に提供します。 【登録事業者数】(年度末現在) 2年度:239施設、新規登録4施設 3年度:230施設、新規登録4施設 なごベジ1施設 4年度:233施設、新規登録:4施設 なごベジ3施設 5年度:239施設、新規登録1施設(R5年12月現在) ※令和3年度から「なごベジ・ダイニング」の登録制度を設け、上記の食育推進協力店の中で野菜使用量が多い協力店に登録勸奨を行い、ウェブサイトに記事を掲載して食育環境の整備をすすめています。				
計画目標	新規登録 1店舗・施設			予算額	—
前年度実績	食育推進協力店新規登録 5店舗・施設 なごベジ・ダイニング新規登録 1施設	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	食育推進協力店新規登録 4店舗・施設 なごベジ・ダイニング新規登録 1店舗・施設				

事業名	「60歳の門出を祝う会～還暦式」の開催及び参加者への地域活動参加支援			担当課	社会福祉協議会
目的	名東区在住で還暦を迎えた方々をお祝いし、地域とつながるきっかけをつくる。			区分	継続
取組内容	《事業実施予定》実行委員会で検討 ＊開催日 令和7年1月26日(日) ＊開催場所 名東文化小劇場 ＊開催内容 記念講演・演奏、地域の活動紹介 ☆名東区地域福祉活動計画作業部員による「区民還暦交流会」／「名東みらい会」参加勸奨				
計画目標	元気な高齢者が自主的に学習・活動するグループへの新たな加入者数 40人			予算額	—
前年度実績	元気な高齢者が自主的に学習・活動するグループへの新たな加入者数 50人	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	元気な高齢者が自主的に学習・活動するグループへの新たな加入者数 20人				

令和6年度区政運営方針事業シート

将来像3 地域がつながる 安心・安全なまち

1 施策

- (1)災害に備え「自助」「共助」「公助」の役割を意識し、迅速かつ的確な対応が行える災害に強いまちづくりを進めます
- (2)犯罪や交通事故がなく、安心して安全な地域づくりを進めます

2 ナデシコビジョン2028に掲げる成果指標の進捗状況

施策	指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 6年度 実績	目標値 令和 10年度	進捗状況
(1)	家庭内で3日分の備蓄物資が備えられている区民の割合	48.1%	-	80%	-
(2)	刑法犯認知件数	803件	-	600件	-
	交通事故件数(人身事故)	328件	-	320件	-

3 ナデシコプランに掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1)災害に備え「自助」「共助」「公助」の役割を意識し、迅速かつ的確な対応が行える災害に強いまちづくりを進めます	当該達成状況は、 ナデシコプラン2025 (令和7年5月公表予定) より掲載いたします。				
(2)犯罪や交通事故がなく、安心して安全な地域づくりを進めます					
合 計					

(1)災害に備え「自助」「共助」「公助」の役割を意識し、迅速かつ的確な対応が行える災害に強いまちづくりを進めます

事業名	防災相談会			担当課	総務課
目的	各家庭において7日分の備蓄を進めていただくため、災害に対してどのような備えが必要かを理解していただくとともに、災害時の避難先やハザード等防災上の疑問を解消するため、実施します。			区分	継続
取組内容	各種イベント等でハザードマップや備蓄物資の展示、備蓄物資サンプルの配付などにより、区民の防災への理解を高めるとともに、相談窓口を設けて「災害時にどこへ避難したらよいのか」「どのような備蓄が必要なのか」などの相談を受け付けます。				
計画目標	防災相談会の実施 2回			予算額	—
前年度実績	防災相談会の実施 2回	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	防災相談会の実施 2回				

事業名	あなたの家庭の防災アシスト事業			担当課	名東消防署 警防地域一(二)課
目的	南海トラフ巨大地震などの大規模災害から命を守るため、各ご家庭の防災対策をアシストし自助力向上を図ります。			区分	継続
取組内容	地域と調整のうえ、年度ごとに対象エリアを設定し、消防職員が各家庭を訪問します。その地域の災害リスク・避難経路などの周知や家具転倒防止などの防災対策について啓発を行います。 また、地域団体などから依頼を受けて、消防職員、消防団員が出向する「出張!家庭の防災教室」を開催し、家具転倒防止や備蓄品などの防災対策、一時集合場所や避難経路の把握など、日頃からの備えについて啓発を行います。				
計画目標	45組織(防災会・町内会・地域団体)			予算額	—
前年度実績	53組織(48防災会・5地域団体)を対象に実施	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	47自主防災会を対象に実施				

事業名	幼児とパパ・ママ世代の防災あんしん事業			担当課	名東消防署 予防課
目的	絵本やクイズ等を通して、防災と防火について学んでもらうことにより、防災と防火の意識啓発を行う。			区分	継続
取組内容	園児を中心に、防災絵本の読み聞かせやクイズ、防災グッズの作製等を通じて、地震や火災の際に自らの命を守るための知識や行動をわかりやすく説明し、幼少期からの防災に対する意識の啓発を行います。 さらに、パパ・ママに対しては家庭での地震対策や、火災予防のポイント、住宅用火災警報器の設置、点検、取替等についての情報提供を行います。				
計画目標	年間50件			予算額	—
前年度実績	年間40件	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	区内10園の保育所・幼稚園等を対象に実施する。				

事業名	総合水防訓練、総合防災訓練			担当課	総務課
目的	「自助」、「共助」及び「公助」の理念を念頭に置き、市民、防災関係機関、事業者及び市が、防災意識の高揚及び各種防災対策の推進を図るため、実施します。			区分	継続
取組内容	毎年度1中学校区の区民を対象として、区役所・消防署をはじめとする区内防災関係機関が連携し、住民に対して「自助」「共助」の向上に資する訓練を実施します。 水防訓練では、水防工法訓練や水害時の避難に関する講習、避難所運営訓練も実施します。また、防災訓練では、障害者にも訓練に参加していただき、災害時に配慮すべき事項などを相互に確認する機会を提供する取り組みも進めます。				
計画目標	「役立った」と回答する参加者の割合 90%			予算額	—
前年度実績	「役立った」と回答する参加者の割合 90%	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	「役立った」と回答する参加者の割合 90%				

事業名	<区長裁量予算> A(あんしん)・A(あんぜん)ひろば			担当課	地域力推進課
目的	名東区は他区と比べても子育て世代が多いことから、行政・事業者等が連携して子どもの安心・安全を確保していくことを目的に、実施します。			区分	継続
取組内容	11月の「名東区安心・安全で快適なまちづくり月間」をより広く周知する啓発事業として、警察署や消防署を始め区役所、事業者等が連携して「子どものあんしん・あんぜんを考える」をテーマに参加型の啓発イベントを実施します。 防災や防犯、交通安全等について、地域、学校の実情や社会情勢等をふまえて、実施内容等を決定します。				
計画目標	来場者アンケート 満足した人の割合 70%			予算額	550千円
前年度実績	あんしん・あんぜん道場(修行編)参加者 223人	前年度 決算額	483千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	あんしん・あんぜん道場(修行編)参加者 200人				

事業名	自主防災訓練			担当課	名東消防署 警防地域一(二)課
目的	自主防災会(自治会・町内会)単位において、災害状況に応じた実践的な自主防災訓練を実施できるよう、消防署と消防団が連携して支援し、地域防災力の向上を図ります。			区分	継続
取組内容	各自主防災会が、地域の特性や状況に合わせた訓練が実施できるよう、区内4署所に学区ごとの担当窓口を設置し、相談受付～訓練実施まで支援します。 特に、大規模地震発生時に自主防災活動方針を決定するために重要となる「安否確認訓練」を中心に、防災診断書、訓練メニュー表及び自主防災訓練貸出資器材を活用し、地域に寄り添った支援を実施します。 (訓練内容の一例) ①安否確認訓練 ②現地本部運営訓練 ③初期消火訓練 ④救出救護訓練 ⑤避難誘導訓練 ⑥防災計画・マップ等の作成				
計画目標	140防災会(自治会・町内会)			予算額	—
前年度実績	143防災会にて実施	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	54自主防災会にて実施				

事業名	自主防災リーダー講習会			担当課	名東消防署 警防地域一(二)課
目的	自主防災組織のリーダーとなる自主防災会長などに、「自助」「共助」についての知識、災害に対する平常時の備えや災害時の活動についての知識を身につけていただくための講習会を実施し、地域防災力の向上を図ります。			区分	継続
取組内容	新たに自主防災組織のリーダーとなった方に対して、「名古屋市 地域の防災リーダー 初動対応シート」を活用し、災害発生時の初動の流れを理解していただきます。その後、震災発生時の状況を想定した震災シミュレーション訓練などの実技を行い、各地域での訓練実施につなげていきます。				
計画目標	新規の自主防災会長のうち希望者全員			予算額	—
前年度実績	98名の自主防災会長を対象に実施	前年度 決算額	—	目標達成 状況	C
前年度計画目標	新任の自主防災会長と集合講習未受講の自主防災会長の受講を目指します。(名東区内全203自主防災会長)				

事業名	指定避難所運営訓練・リーダー研修の実施			担当課	総務課
目的	(指定避難所運営訓練) 災害時、地域住民主体での避難所運営ができるようにするため、実施します。 (リーダー研修) 指定避難所運営の実践的な知識とスキルを持ったリーダーを各学区ごとに養成するため、実施します。			区分	継続
取組内容	(指定避難所運営訓練) 住民を対象に、避難所の実践的な運営ノウハウや避難生活において必要となる知識や心構えを習得するため、指定避難所運営マニュアルの班編成と役割に基づいた実践的な訓練を実施します。 (リーダー研修) 区政協力委員等の地域のリーダーを対象として、実際に災害が発生した場合に適切かつ迅速に対応できるようにするための研修を実施します。				
計画目標	指定避難所運営訓練の実施 1回 指定避難所運営リーダー研修の実施 1回			予算額	—
前年度実績	指定避難所運営訓練の実施 1回 指定避難所運営リーダー研修の実施 1回	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	指定避難所運営訓練の実施 1回 指定避難所運営リーダー研修の実施 1回				

事業名	<区長裁量予算> めいとう総合見守り支援事業			担当課	総務課
目的	地域において、日ごろの見守り活動とともに、災害時に共助による迅速な安否確認や避難支援が実際に機能する仕組みをつくるため、実施します。			区分	継続
取組内容	名東区独自の取り組みとして、高齢者等の災害時に支援が必要な方々（要支援者）の中で地域への情報提供に同意された方の名簿を作成し、区政協力委員や民生委員等が、その名簿を基に、要支援者に対して、日ごろからさりげない気づかいにより、安全に生活されているかどうかの見守りを行うほか、災害時には安否確認や避難支援を行います。				
計画目標	避難行動要支援者に配慮した訓練等の実施 19学区			予算額	596千円
前年度実績	避難行動要支援者に配慮した訓練等の実施 19学区	前年度 決算額	534千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	避難行動要支援者に配慮した訓練等の実施 19学区				

事業名	初動対応訓練			担当課	総務課
目的	大規模災害時において区職員が適切な初動対応をとることができるようにするため、実施します。			区分	継続
取組内容	災害発生時を想定した参集情報の記録や応援職員の受け入れ、通信連絡手段の確保、避難所派遣計画の決定や派遣時の準備、区本部の立上げ等について訓練を実施します。				
計画目標	初動対応訓練の実施 2回			予算額	—
前年度実績	初動対応訓練の実施 2回	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	初動対応訓練の実施 2回				

事業名	防災調整会議			担当課	総務課
目 的	防災関係機関等相互の連携体制を強化することにより、区内の防災対応力の向上を図るため実施します。			区 分	継続
取組内容	区の防災に関連するさまざまな関係機関や民間企業などが相互に情報共有し、災害時のお互いの役割などを確認し、連携体制と機能強化を図るために、区防災調整会議を開催します。				
計画目標	防災調整会議の開催 3回			予算額	—
前年度実績	防災調整会議の開催 3回	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	防災調整会議の開催 3回				

事業名	住宅用火災警報器の設置・点検の促進			担当課	名東消防署 予防課
目 的	様々な機会をとらえ住宅用火災警報器の設置・点検の必要性を呼びかけ、防火意識の向上を目指す。			区 分	継続
取組内容	区内で実施される各種イベント、自治会で実施される行事、防災訓練、消防署見学等の機会に、住宅用火災警報器設置の促進と定期的な点検や機器交換の必要性を啓発し、火災による被害の軽減を図っていきます。				
計画目標	年間50件			予算額	—
前年度実績	年間39件	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	年間40件				

事業名	火災予防・救急車適正利用の普及啓発			担当課	名東消防署 総務課
目 的	市民参加型イベントをとおして、火災予防や救急車適正利用について、積極的にアピールし普及啓発を行います。			区 分	継続
取組内容	「名東の日」に合わせた開催など、年度間に複数回の市民向けイベントを開催しており、消防車両の展示などにより集客力を高めています。また、春・秋の年2回行っている「火災予防運動」の一環として市民向けの街頭キャンペーンを行っています。 これらの市民向けイベントの場において、火災予防への意識啓発や、安易な救急要請による救急車の枯渇について啓発することで、救急要請に遅滞なく対応できる体制の維持を行っています。				
計画目標	イベントの延べ参加人数 2,000人			予算額	—
前年度実績	名東の日：参加人数2,000人 その他延べ参加人数：1,000人	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	イベントの延べ参加人数500人				

事業名	消防隊と消防団の連携強化の推進			担当課	名東消防署 総務課 警防地域第一（二）課
目 的	消火活動等に必要不可欠な消防団との意見交換や連携訓練を通して消防署と消防団の協働・連携を強化し、災害活動能力の向上をはかります。また、若手を中心とした団員の確保に向け支援します。			区 分	継続
取組内容	（消防団との意見交換） 「地域防災力のさらなる強化」の実現に向けて、消防団と消防隊の連携強化の一環として実施します。消防団の定例会等の機会を活用して、消防隊と消防団の意見交換を推進することで、平常時から消防隊と消防団の意思疎通を図り、さらなる連携強化を図るものです。 （消防団との連携訓練） 大規模地震発生初動時に、消防団員と消防隊員が連携して即応体制を立ち上げるために必要な知識や技術を身に付けるとともに、効率的な連携活動に必要な風土を醸成します。 （団員の確保に向けた支援） 各種イベントにおいて、消防団員による消防団員募集活動を支援します。				
計画目標	消防団との意見交換（各団3回） 消防団との連携訓練（各団4回） 団員の確保に向けた支援（4回）			予算額	—
前年度実績	消防団との意見交換71回 消防団との連携訓練134回 団員の確保に向けた支援4回	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	—				

事業名	道路・公園等のパトロール			担当課	名東土木事務所	
目 的	道路・公園等の適切な管理と危険度の高い箇所の応急修繕			区 分	継続	
取組内容	土木事務所が管理する道路・公園等についてパトロールを行い、異常・危険箇所を早期に発見し、通行規制や応急修繕等の対処をするなど、適切な維持管理を行います。					
計画目標	道路パトロール距離 12,000 km				予算額	—
前年度実績	道路パトロール距離 12,748km	前年度決算額	—	目標達成状況	—	
前年度計画目標	—					

(2)犯罪や交通事故がなく、安心して安全な地域づくりを進めます

再掲

事業名	<区長裁量予算> A(あんしん)・A(あんぜん)ひろば			担当課	地域力推進課
目的	名東区は他区と比べても子育て世代が多いことから、行政・事業者等が連携して子どもの安心・安全を確保していくことを目的に、実施します。			区分	継続
取組内容	11月の「名東区安心・安全で快適なまちづくり月間」をより広く周知する啓発事業として、警察署や消防署を始め区役所、事業者等が連携して「子どものあんしん・あんぜんを考える」をテーマに参加型の啓発イベントを実施します。 防災や防犯、交通安全等について、地域、学校の実情や社会情勢等をふまえて、実施内容等を決定します。				
計画目標	来場者アンケート 満足した人の割合 70%			予算額	550千円
前年度実績	あんしん・あんぜん道場(修行編)参加者 223人	前年度決算額	483千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	あんしん・あんぜん道場(修行編)参加者 200人				

事業名	地域の防犯力の向上			担当課	地域力推進課
目的	特殊詐欺や住宅対象侵入盗、車上狙いなどの犯罪による被害を防ぎ、犯罪のない、安心して暮らせるまちづくりを進めるため、実施します。			区分	継続
取組内容	特殊詐欺や住宅対象侵入盗、車上狙いなどの犯罪発生状況を踏まえて防犯区民教室を開催するほか、毎月15日の「名東区防犯の日」に学区各種団体・名東区防犯協会連合会・名東警察署と協働で防犯講話や防犯キャンペーンを実施します。また、新入生への啓発を重点的に行うため、防犯啓発漫画を区内小学校1年生に配布し啓発を行います。				
計画目標	キャンペーン等啓発活動の実施回数 30回			予算額	—
前年度実績	キャンペーン等啓発活動の実施回数 34回 防犯啓発動画の小学生認知度 45%	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	キャンペーン等啓発活動の実施回数 28回 防犯啓発動画の小学生認知度 50%				

事業名	交通事故のないまちづくりの推進			担当課	地域力推進課
目 的	交通安全運動期間の街頭啓発活動や子ども・高齢者向けの交通安全教育を行うことで、交通事故のない、安心して暮らせるまちづくりを進めるため、実施します。			区 分	継続
取組内容	毎月10日・20日・30日の「交通事故死ゼロの日」や春・夏・秋・年末の「交通安全市民運動」の期間を中心に、警察署の協力のもと地域や事業者の方々と一緒に区内各地で街頭啓発活動や各種キャンペーンなどを実施し、交通事故のないまちづくりを推進します。また、区内の幼稚園・保育園や小学校で子ども向けの交通安全教育を実施するほか、ふれあい給食会などの機会を活用して高齢者向けの交通安全教育を実施します。				
計画目標	キャンペーン等啓発活動の実施回数 60回			予算額	—
前年度実績	キャンペーン等啓発活動の実施回数 87回	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	キャンペーン等啓発活動の実施回数 40回				

令和6年度区政運営方針事業シート

将来像4 次世代につながる 自然豊かな快適な環境のまち

1 施策

- (1)身近な自然に親しめる環境を守り続けます
- (2)快適で美しい生活環境づくりを進めます
- (3)次世代につなぐ環境に配慮した行動を進めます

2 ナデシコビジョン2028に掲げる成果指標の進捗状況

施策	指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 6年度 実績	目標値 令和 10年度	進捗状況
(1)	三大緑地（猪高緑地、牧野ヶ池緑地、明徳公園）に親しんだことがある区民の割合	69.3%	-	75%	-
(2)	ルールやマナーが守られ、快適な暮らしができていると感じている区民の割合	83.8%	-	90%	-
(3)	環境に配慮した行動を心がけている区民の割合	92.7%	-	95%	-

3 ナデシコプランに掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1)身近な自然に親しめる環境を守り続けます					
(2)快適で美しい生活環境づくりを進めます					
(3)次世代につなぐ環境に配慮した行動を進めます					
合 計					

当該達成状況は、
ナデシコプラン2025
(令和7年5月公表予定)
より掲載いたします。

(1)身近な自然に親しめる環境を守り続けます

事業名	<区長裁量予算> 名東区の自然の魅力を発掘・発信する事業 (R6年度:自然散策特別企画)			担当課	地域力推進課
目的	身近にある豊かな自然環境を知り、親しむ機会を充実させ、 区の自然の魅力を発掘・発信するため実施します。			区分	新規
取組内容	<R6年度:自然散策特別企画> 区内三大緑地のうち最大面積を誇る牧野ヶ池緑地を会場とする「名東区民まつり」において、区内で活動する自然環境団体と協働して特別ブースを運営します。自然をテーマとした子ども向けゲーム等をブース内で実施し、区内の自然環境を題材としたパネル展示で啓発し、牧野ヶ池緑地内の実際の自然を教材としてガイドによる解説を受ける機会を設けることで、会場を訪れた多くの区民が自然環境への理解を深めるきっかけとします。				
計画目標	特別ブースの来訪者 300人			予算額	20千円
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

再掲

事業名	<区長裁量予算> 自然散策会			担当課	地域力推進課
目的	平成22年度までの「自然散策サポート事業」で育成した ガイドボランティアと連携し、参加者の皆さまに名東区の豊 かな自然にふれていただくため実施します。			区分	継続
取組内容	ガイドボランティアによる案内により、参加者の皆さまに植物や生き物の生態を学んでいただきながら、名東区の緑豊かな自然の魅力をより身近に感じていただく自然散策会を、季節の見どころや時期を考慮して、区内の三大緑地（猪高緑地、明德公園、牧野ヶ池緑地）でそれぞれ2回ずつ年間計6回開催します。 各回において季節の見どころをテーマに設定し、ミニゲームや昆虫の観察など、子どもから高齢者まで幅広い年代で楽しめる企画を盛り込みます。また、SDGs(持続可能な開発目標)の普及啓発や三大緑地のパネル展示を行います。				
計画目標	自然散策会(年6回)参加者数 200人			予算額	112千円
前年度実績	自然散策会(年6回)参加者数 226人	前年度 決算額	106千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	自然散策会(年6回)参加者数 200人				

事業名	<区長裁量予算> エコフェスタ名東			担当課	公害対策課
目的	名東区を拠点として活動する環境活動団体等と連携して、次世代を担う子どもたちの環境に対する意識を高め、楽しみながら環境問題を考えるイベント「エコフェスタ名東」を開催します。			区分	継続
取組内容	名東区内で活動する環境活動団体等によるブース出展を行います。				
計画目標	参加者数 500名			予算額	271千円
前年度実績	参加者数 400名	前年度 決算額	239千円	目標達成 状況	B
前年度計画目標	参加者数 500名				

再掲

事業名	<区長裁量予算> めいとう×サステナブルアクション			担当課	公害対策課
目的	魅力的で豊かな名東区の自然を次世代に残すため、幅広い世代を対象として、SDGsや地域の環境問題への理解を深めるとともに、環境に配慮した行動をどのように実践していくかを楽しみながら学ぶイベントを実施します。			区分	新規
取組内容	制限時間内にチェックポイントを巡り、獲得したスコアを競うナビゲーションスポーツ「ロゲイニング」をベースに、モバイル端末を活用したスタンプラリー要素を組み込んだイベントを魅力的で豊かな名東区の自然の中で実施します。 イベントの実施にあたっては、制限時間の中でスコアを競うスポーツ、制限時間を気にせず参加できるモバイルスタンプラリーの両方の側面から楽しむことができる仕組みを構築します。				
計画目標	イベント参加者数 500名			予算額	3,234千円
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	<区長裁量予算> 名東の日・区民まつり			担当課	地域力推進課
目的	名東ウィーク(5月7日～13日)における地域の各種団体・事業者の参加による区内一円イベントの開催を通じて、区民相互のふれあい・交流を図るとともに区の個性・活力を広く発信するために実施します。			区分	継続
取組内容	(1)名東区民まつり(5月11日(土) 開催場所:牧野ヶ池緑地) 地域の力を結集し、ダンスや演奏といったステージ、物販・展示・アトラクションといったブースイベント等を実施します。区内三大緑地のうち最大面積を誇る牧野ヶ池緑地を会場とし、多くの区民が自然に親しむ機会を設けます。 (2)区内一円イベント 事業者による協賛セールや、地域で活躍する団体による趣向を凝らしたイベントを実施します。 ・セールやメニュー ・各種の参加型イベント ・事業者等から提供いただいた賞品が当たるスタンプラリー 等				
計画目標	「名東区民まつり」の来場者から「楽しかった」と回答いただいた割合95%以上			予算額	5,060千円
前年度実績	「名東区民まつり」の来場者から「楽しかった」と回答いただいた割合100%	前年度決算額	4,329千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	「名東区民まつり」の来場者から「楽しかった」と回答いただいた割合95%以上				

事業名	<区長裁量予算> なでしこKADAN			担当課	名東土木事務所
目的	名東区内では「東山グリーンウェイ事業」を始めとして、花を使ったまちづくり活動が活発です。ナデシコを植えて育てる活動を通じ、区の花「ナデシコ」のPRと地域コミュニティの活性化を図ります。			区分	継続
取組内容	コミュニティセンターや公園の花壇、プランターを利用し、意欲のある区民や市民活動団体等に名東区の花「ナデシコ」を植えて育ててもらい、花や緑の連続した、華やかさや潤いのある区の景観をつくります。また、花を植え育てる活動への参加を通して地域コミュニティの活性化を図り、名東区の特色を出した統一感のある美しい街並みづくりを推進します。				
計画目標	「なでしこKADAN」の設置数 45か所			予算額	382千円
前年度実績	「なでしこKADAN」の設置数 57か所	前年度決算額	382千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	「なでしこKADAN」の設置数 45か所				

事業名	猪高緑地の森づくり			担当課	名東土木事務所
目 的	市民活動団体と土木事務所が協働して、計画的な森づくりを進めます。また、一般市民を対象としたイベントを内容にふさわしい時期を選んで開催し、市民との交流推進と猪高緑地の魅力発信を図ります。			区 分	継続
取組内容	緑のパートナーである「名東自然倶楽部」との協働で、通年の樹林地管理、春から秋にかけての棚田運営管理等を行うとともに、市民参加を募り、竹林管理体験会や自然体験会等のイベントを開催します。 4月 竹林管理体験会 7月 自然体験会 11月 竹刈り体験会				
計画目標	竹林管理体験会等の応募者数 延べ180人			予算額	—
前年度実績	応募者 延べ274人 (代替開催の12月を除くと249人)	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度 計画目標	竹林管理体験会などの応募者 延べ180人 (名東自然倶楽部の対応が困難になったため、参加人数を削減)				

(2)快適で美しい生活環境づくりを進めます

事業名	路上禁煙の推進			担当課	環境事業所
目的	路上禁煙対策を通して、市民・事業所との協働により、安心、安全で快適に暮らせるまちを実現するため、実施します。			区分	継続
取組内容	●専任の路上禁煙等指導員によるパトロールを実施します。 ●藤が丘周辺の路上禁煙地区で、区民と協働して啓発活動を行います。 ●区内のイベントやキャンペーンにおいて広報に努めます。				
計画目標	路上禁煙地区における啓発活動の実施回数 3回			予算額	—
前年度実績	路上禁煙地区における啓発活動の実施回数 3回	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	路上禁煙地区における啓発活動の実施回数 3回				

事業名	清掃活動団体の活動支援			担当課	地域力推進課、土木事務所
目的	地域住民が道路・公園等で行う清掃活動や、香流川や植田川の清掃を行っている清掃活動団体を支援することで、区民が住みやすい快適な生活環境づくりを進めるため、実施します。			区分	継続
取組内容	全市一斉に行われる「クリーンキャンペーン・なごや」に合わせて、区内全域で道路や公園の清掃活動を区民の皆さまと実施します。 また、清掃活動団体が主催して、学区の住民や事業者等が参加して実施される清掃活動を支援します。併せて、清掃活動団体間の交流を支援するため、交流会を実施します。				
計画目標	清掃活動支援2回、交流活動支援1回			予算額	—
前年度実績	清掃活動支援2回、交流活動支援1回	前年度決算額	—	目標達成状況	A
前年度計画目標	清掃活動支援2回、交流活動支援1回				

事業名	空地・空家の適切な管理の推進			担当課	地域力推進課、 環境業務課、環境事業所、 土木事務所、消防署
目的	空地の除草や空家の適切な管理を所有者に促すことで、ゴミの不法投棄や害虫の発生、保安上の危険性を取り除き、快適な住環境を維持するため、実施します。			区分	継続
取組内容	雑草が繁茂したまま放置されている空地や保安上危険であったり、衛生上有害な空家について、所有者に対して適正な管理をしていただくよう依頼、指導します。 また、空家等に関する対策会議等を定期的開催して、関係部署間の連絡調整及び連携協力を図ります。				
計画目標	空地の除草・清掃依頼後の実施率 70%			予算額	—
前年度実績	除草・清掃依頼後の実施率 85%	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	除草・清掃依頼後の実施率 70%				

事業名	放置自転車の追放			担当課	地域力推進課、 土木事務所
目的	駅やバスターミナル周辺の放置自転車をなくすことで、歩道等の通行を確保するとともに、美しい景観を維持するために、実施します。			区分	継続
取組内容	地域の方や関係団体と協力して、藤が丘、本郷、上社、一社、猪子石原、引山地区において、「放置自転車追放キャンペーン」を実施し、歩道等の通行の確保や美しい景観を維持していきます。特に藤が丘地区は他の地区と比べ放置自転車の数が多いため、地域や関係公所と連携して対策強化に取り組めます。 また、広報なごやの掲載等の啓発活動を行います。				
計画目標	キャンペーン・啓発活動の実施回数 15回			予算額	—
前年度実績	キャンペーン・啓発活動の実施回数 19回	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	キャンペーン・啓発活動の実施回数 14回				

事業名	<区長裁量予算> おさんぽマイスター宣言			担当課	健康安全課
目的	ペットによる迷惑防止対策及び飼主等に対する啓発活動の一環として、飼主自らがマナーを遵守し他の模範となることを目指します。			区分	継続
取組内容	飼主に宣言書（愛犬を必ず引き綱でつなぎ制御すること。散歩中に排せつさせないしつけをし、散歩中にしてしまった場合はフンの持ち帰りを行うこと等）を記載してもらい、おさんぽマイスターとして活動してもらうことで、個人のマナー意識に働きかけます。				
計画目標	宣言書70枚			予算額	188千円
前年度実績	宣言書75枚	前年度 決算額	121千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	宣言書50枚				

事業名	<区長裁量予算> マナーつながる黄色い輪活動			担当課	健康安全課
目的	ペットによる迷惑防止対策及び飼主等に対する啓発活動の一環として、放置されたフンにイエローチョークで丸を付けることにより飼主のマナー意識に働きかけ、ペットと共生する快適なまちづくりの実現を目指します。			区分	継続
取組内容	犬のフン害でお困りの方に、保健センターでイエローチョーク作戦の実施方法を紹介し、チョーク及び腕章をお渡しします。また、ご希望の方には、看板及びステッカーをお配りします。それによって常習的にフンを放置する飼主の意識に働きかけ、マナーの向上を訴えます。				
計画目標	活動実施者によるアンケートで、まちをきれいにする風潮を作り、住民の自主的な活動を推進することに「効果がある」・「ほぼ効果がある」と思う割合が80%以上を目指します。			予算額	159千円
前年度実績	活動実施者によるアンケートで、まちをきれいにする風潮を作り、住民の自主的な活動を推進することに「効果がある」・「ほぼ効果がある」と思う割合が90%	前年度 決算額	142千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	活動実施者によるアンケートで、まちをきれいにする風潮を作り、住民の自主的な活動を推進することに「効果がある」・「ほぼ効果がある」と思う割合が60%以上				

(3)次世代につなぐ環境に配慮した行動を進めます

再掲

事業名	<区長裁量予算> エコフェスタ名東			担当課	公害対策課
目的	名東区を拠点として活動する環境活動団体等と連携して、次世代を担う子どもたちの環境に対する意識を高め、楽しみながら環境問題を考えるイベント「エコフェスタ名東」を開催します。			区分	継続
取組内容	名東区内で活動する環境活動団体等によるブース出展を行います。				
計画目標	参加者数 500名			予算額	271千円
前年度実績	参加者数 400名	前年度 決算額	239千円	目標達成 状況	B
前年度計画目標	参加者数 500名				

再掲

事業名	<区長裁量予算> めいとう×サステナブルアクション			担当課	公害対策課
目的	魅力的で豊かな名東区の自然を次世代に残すため、幅広い世代を対象として、SDGsや地域の環境問題への理解を深めるとともに、環境に配慮した行動をどのように実践していくかを楽しみながら学ぶイベントを実施します。			区分	新規
取組内容	制限時間内にチェックポイントを巡り、獲得したスコアを競うナビゲーションスポーツ「ロゲイニング」をベースに、モバイル端末を活用したスタンプラリー要素を組み込んだイベントを魅力的で豊かな名東区の自然の中で実施します。 イベントの実施にあたっては、制限時間の中でスコアを競うスポーツ、制限時間を気にせず参加できるモバイルスタンプラリーの両方の側面から楽しむことができる仕組みを構築します。				
計画目標	イベント参加者数 500名			予算額	3,234千円
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	ごみ減量の推進			担当課	環境事業所
目的	ごみ・資源の分別や3Rに関心を持ってもらい、分別意識の向上、分別の徹底、3Rの取組みにつなげ、さらなるごみ減量を推進するもの。			区分	継続
取組内容	●小学校などを対象に出前講座を行い、分別意識の定着を進めます。 ●事業者を対象に、事業系ごみの適正排出にかかる指導を行います。 ●年度替わりの3月から4月に区役所内にごみ案内所を開設します。 ●年度末から年度初めを中心に、名東区、近隣市にある大学、専門学校にごみ・資源の分別に関するパンフレット等を配架し、分別方法の周知・啓発を行います。				
計画目標	小学校などでの出前講座の実施回数 5回 事業系ごみの排出指導件数 20件			予算額	—
前年度実績	小学校などでの出前講座の実施回数 7回 事業系ごみの排出指導件数 27件	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	小学校などでの出前講座の実施回数 5回 事業系ごみの排出指導件数 20件				

令和6年度区政運営方針事業シート

将来像5 笑顔がひろがる 魅力と交流のまち

1 施策

- (1) まちの魅力資源を発掘・活用・発信し、にぎわいと交流のあるまちづくりを進めます
- (2) 生涯を通してスポーツや文化・芸術活動に親しむまちづくりを進めます
- (3) 区民が主体となり、多様な協働・連携を進めるまちづくりに取り組みます

2 ナデシコビジョン2028に掲げる成果指標の進捗状況

施策	指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 6年度 実績	目標値 令和 10年度	進捗状況
(1)	まちに魅力を感じ、住み続けたいと思う区民の割合	94.5%	-	97%	-
(2)	スポーツや文化芸術活動が盛んであると思う区民の割合	51.3%	-	60%	-
(3)	地域活動に参加したことがある区民の割合	29.2%	-	50%	-

3 ナデシコプランに掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1) まちの魅力資源を発掘・活用・発信し、にぎわいと交流のあるまちづくりを進めます	当該達成状況は、 ナデシコプラン2025 (令和7年5月公表予定) より掲載いたします。				
(2) 生涯を通してスポーツや文化・芸術活動に親しむまちづくりを進めます					
(3) 区民が主体となり、多様な協働・連携を進めるまちづくりに取り組みます					
合 計					

(1)まちの魅力資源を発掘・活用・発信し、にぎわいと交流のあるまちづくりを進めます

事業名	区の花「ナデシコ」のPR推進			担当課	地域力推進課
目的	区の花「ナデシコ」の認知度を高め、区への愛着を持っていただけるよう、地域力推進室・土木事務所・社会福祉協議会で連携して区の花「ナデシコ」のPRを推進するために実施します。			区分	継続
取組内容	○公園や歩道等の花壇やプランターを利用し、意欲のある区民や市民活動団体等に名東区の花「ナデシコ」を植えて育ててもらい、ナデシコに愛着を持っていただくとともに、華やかさやうまいのある区の景観をつくります。また、花を植え育てる活動への参加を通して地域コミュニティの活性化を図り、名東区の特徴を出した統一感のある美しい街並みづくりを推進します。(再掲「なでしこKADAN」) ○「花をみんなで育てる」ことで地域のふれあい・交流を深めることができるよう、区民の皆さまの花づくり活動を支援するとともに、様々な交流事業や区役所関連事業と連携してナデシコをPRします。				
計画目標	「なでしこKADAN」の設置数 45か所 (再掲) 花づくり活動支援地区・団体数 5学区・団体			予算額	—
前年度実績	「なでしこKADAN」の設置数 52か所 (再掲) 花づくり活動支援地区・団体数 4学区・団体	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	「なでしこKADAN」の設置数 45か所 (再掲) 花づくり活動支援地区・団体数 5学区・団体				

事業名	メイトウ情報チャンネル			担当課	地域力推進課
目的	広報なごやや啓発チラシの紙面だけでは伝えきれない情報を動画を交えて紹介することで、より多くの情報を区民に伝えるため実施します。			区分	継続
取組内容	広報なごやや啓発チラシだけでは伝えにくい情報を動画を使って広報します。制作した動画は、区公式YouTubeチャンネルの「メイトウ情報チャンネル」で放映するほか、二次元コードを広報なごやに掲載して相乗効果を図ります。				
計画目標	放映動画本数 5本			予算額	—
前年度実績	放映動画本数 11本	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	放映動画本数 5本				

再掲

事業名	<区長裁量予算> 名東魅力発信事業（#めいとうぐらむ）			担当課	企画経理課
目的	名東区の魅力をInstagramを活用し広く発信することで、「名東区に訪れたい・住みたい」といった方を増やすとともに、区民の地域への愛着を醸成する機運を高めます。			区分	継続
取組内容	【オリジナルハッシュタグ「#めいとうぐらむ」の利用促進協力】 名東区の魅力を発信するための「#めいとうぐらむ」の認知度向上及び「#めいとうぐらむ」を付けて投稿したくなるような仕組みづくりについて、学生と協働・連携しながら検討・実践し、利用者数（＝「#めいとうぐらむ」を付けた投稿数）の増加を目指します。 【区公式アカウント「510meitogram」の運営協力】 市外・区外・区内に向けて、名東区の魅力を効果的に伝達できるよう、投稿記事の選定や内容作成について、学生と協働・連携しながら検討し、魅力的な記事の発信に繋げることで、フォロワー数（＝名東区のファン）の増加を目指します。				
計画目標	・「#めいとうぐらむ」を付けた投稿数 1,000件（年間） ・区公式アカウント「510meitogram」のフォロワー数1,000人（累計）			予算額	10千円
前年度実績	・「#めいとうぐらむ」を付けた投稿数 941件 ・区公式アカウント「510meitogram」のフォロワー数 361人	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	<区長裁量予算> 区制50周年記念動画の放映			担当課	企画経理課
目的	区制50周年を記念し、名東区制施行からこれまでの50年の歩みを振り返るとともに、名東区の魅力を紹介するPR動画を製作し、放映します。			区分	新規
取組内容	区外の人には「名東区に訪れたい、住みたい」、区民には「名東区に住み続けたい」と思ってもらうためのきっかけづくり及び区制50周年の機運醸成として、名東区の歩みや魅力を紹介するPR動画を作成し、名古屋駅や栄、藤が丘駅等のデジタルサイネージ（電子広告）で放映します。 併せて、同動画をSNS等でも配信し、名東区の魅力を発信していきます。				
計画目標	動画配信に係るSNS投稿に対する「いいね!」総数 1,000件			予算額	4,324千円
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

再掲

事業名	<区長裁量予算> 自然散策会			担当課	地域力推進課
目的	平成22年度までの「自然散策サポート事業」で育成したガイドボランティアと連携し、参加者の皆さまに名東区の豊かな自然にふれていただくため実施します。			区分	継続
取組内容	ガイドボランティアによる案内により、参加者に皆さまに植物や生き物の生態を学んでいただきながら、名東区の緑豊かな自然の魅力をより身近に感じていただく自然散策会を、季節の見どころや時期を考慮して、区内の三大緑地（猪高緑地、明德公園、牧野ケ池緑地）でそれぞれ2回ずつ年間計6回開催します。 各回において季節の見どころをテーマに設定し、ミニゲームや昆虫の観察など、子どもから高齢者まで幅広い年代で楽しめる企画を盛り込みます。また、SDGs(持続可能な開発目標)の普及啓発や三大緑地のパネル展示を行います。				
計画目標	自然散策会(年6回)参加者数 200人			予算額	112千円
前年度実績	自然散策会(年6回)参加者数 226人	前年度決算額	106千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	自然散策会(年6回)参加者数 200人				

再掲

事業名	<区長裁量予算> 名東区の自然の魅力を発掘・発信する事業 (R6年度：自然散策特別企画)			担当課	地域力推進課
目的	身近にある豊かな自然環境を知り、親しむ機会を充実させ、区の自然の魅力を発掘・発信するため実施します。			区分	新規
取組内容	<R6年度：自然散策特別企画> 区内三大緑地のうち最大面積を誇る牧野ケ池緑地を会場とする「名東区民まつり」において、区内で活動する自然環境団体と協働して特別ブースを運営します。自然をテーマとした子ども向けゲーム等をブース内で実施し、区内の自然環境を題材としたパネル展示で啓発し、牧野ケ池緑地内の実際の自然を教材としてガイドによる解説を受ける機会を設けることで、会場を訪れた多くの区民が自然環境への理解を深めるきっかけとします。				
計画目標	特別ブースの来訪者 300人			予算額	20千円
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

再掲

事業名	<区長裁量予算> 名東の日・区民まつり			担当課	地域力推進課
目的	名東ウィーク(5月7日～13日)における地域の各種団体・事業者の参加による区内一円イベントの開催を通じて、区民相互のふれあい・交流を図るとともに区の個性・活力を広く発信するために実施します。			区分	継続
取組内容	(1)名東区民まつり(5月11日(土) 開催場所:牧野ヶ池緑地) 地域の力を結集し、ダンスや演奏といったステージ、物販・展示・アトラクションといったブースイベント等を実施します。区内三大緑地のうち最大面積を誇る牧野ヶ池緑地を会場とし、多くの区民が自然に親しむ機会を設けます。 (2)区内一円イベント 事業者による協賛セールや、地域で活躍する団体による趣向を凝らしたイベントを実施します。 ・セールやメニュー ・各種の参加型イベント ・事業者等から提供いただいた賞品が当たるスタンプラリー 等				
計画目標	「名東区民まつり」の来場者から「楽しかった」と回答いただいた割合95%以上			予算額	5,060千円
前年度実績	「名東区民まつり」の来場者から「楽しかった」と回答いただいた割合100%	前年度決算額	4,329千円	目標達成状況	A
前年度計画目標	「名東区民まつり」の来場者から「楽しかった」と回答いただいた割合 95%以上				

事業名	区まちづくり基金			担当課	企画経理課
目的	区民や区にゆかりのある方の、区のまちづくりへの想いを生かし、まちづくりを進めるため、寄附金を募集し、基金として積み立て、各種事業の財源とします。			区分	継続
取組内容	区民会議等の機会を捉え、区まちづくり基金について広報し、寄附金を募集します。				
計画目標	寄附金額20万円			予算額	—
前年度実績	寄附金額1,190,400円	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

(2)生涯を通してスポーツや文化・芸術活動に親しむまちづくりを進めます

再掲

事業名	各種スポーツ大会の開催			担当課	地域力推進課
目的	地域スポーツ団体と協力し、多種多彩なスポーツ大会等を開催することで、スポーツに興味を持ち、日常的にスポーツに親しむ区民の裾野を広げ、「つながり」の創出を図る事業を実施します。			区分	継続
取組内容	地域スポーツ団体及び各競技団体と協力し、ソフトボール、レクパレー、レクインディアカ、グラウンド・ゴルフを始めとする多種多彩なスポーツ大会を開催するほか、千種区と合同で行う大規模スポーツイベントである「家族ジョギング・ウォーキング大会」やユニバーサルスポーツを体験できる事業などを開催します。また、令和5年から新たにユニバーサルスポーツのひとつであるモルックの大会を開催しています。				
計画目標	モルック大会出場者数 228人(4人×3部門×19学区)			予算額	—
前年度実績	モルック大会出場者数 196人	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

再掲

事業名	〈区長裁量予算〉 みんなでやろう!ユニバーサルスポーツ			担当課	地域力推進課
目的	令和7年2月1日に区制50周年を迎える名東区制の半世紀という大きな節目を祝うために、実施します。			区分	新規
取組内容	区制50周年を記念し、市内で唯一障害者スポーツセンターがあるという特性及び学区対抗のモルック大会を開催しているという特性を活かし、子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しむことができる様々なユニバーサルスポーツの体験を屋内・屋外で楽しめるイベントを行います。モルックなどに加え、ボッチャや車いすバスケットボールなどパラスポーツの体験も行い、アジアパラ競技大会への機運も高めます。				
計画目標	ユニバーサルスポーツ体験 参加者500名			予算額	2,219千円 ※名東ユース音楽祭と共通
前年度実績	—	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

再掲

事業名	文化芸術活動の振興			担当課	地域力推進課
目的	文化芸術団体の協力を得ながら、幅広い世代の区民が気軽に文化・芸術を楽しむことのできる環境をつくるとともに、文化芸術活動の振興を図る事業を実施します。			区分	継続
取組内容	各文化芸術団体と協力して、区民美術展やいけばな展といった区民の作品の展示事業を実施するとともに、総合芸術・芸能祭やコーラス交歓会といった舞台芸術の発表事業を実施し、文化・芸術活動を行う区民の活動を支援します。また、加えて未就学児も参加可能な「わがまち名東」フェスティバルファミリーコンサートを開催するなど、幼児から高齢者まで幅広い世代の区民が気軽に文化芸術を楽しむことができる事業を展開します。また、新たに令和5年度から小中学生を対象としたジュニア美術展を開催しています。				
計画目標	区民美術展出品数 150点 ジュニア美術展出品数 30点			予算額	—
前年度実績	区民美術展出品数 144点 ジュニア美術展 23点	前年度 決算額	—	目標達成 状況	A
前年度計画目標	区民美術展出品数 150点				

(3)区民が主体となり、多様な協働・連携を進めるまちづくりに取り組みます

事業名	地域コミュニティ活性化の支援			担当課	地域力推進課
目的	地域で効果を上げている活動やコミュニティづくりについて共有、情報交換できる場を提供することで、地域コミュニティを活性化するために、実施します。			区分	継続
取組内容	転入者をはじめ新たな人材が地域活動や自治会活動に関わっていただけるように、実際に地域で取り組み効果をあげている活動やコミュニティづくりについて、交流会の場で情報交換を行うほか、学区紹介チラシ等を活用して情報を発信します。 また、令和5年10月より配置された「地域コミュニティ活性化相談員（1名）」と共に、地域の声を聴き、ICTの支援や地域活動の活性化等の地域を支援する取組みを進めます。				
計画目標	交流会等の開催 3回			予算額	—
前年度実績	つながる・ひろがる交流会 2回、コミュニティ交流会 1回	前年度決算額	—	目標達成状況	C
前年度計画目標	つながる・ひろがる交流会 3回、コミュニティ交流会 1回				

再掲

事業名	「60歳の門出を祝う会～還暦式」の開催及び参加者への地域活動参加支援			担当課	社会福祉協議会
目的	名東区在住で還暦を迎えた方々をお祝いし、地域とつながるきっかけをつくる			区分	継続
取組内容	《事業実施予定》実行委員会で検討 ＊開催日 令和7年1月26日（日） ＊開催場所 名東文化小劇場 ＊開催内容 記念講演・演奏、地域の活動紹介 ☆名東区地域福祉活動計画作業部員による「区民還暦交流会」／「名東みらい会」参加勧奨				
計画目標	元気な高齢者が自主的に学習・活動するグループへの新たな加入者数 40人			予算額	—
前年度実績	元気な高齢者が自主的に学習・活動するグループへの新たな加入者数 50人	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	元気な高齢者が自主的に学習・活動するグループへの新たな加入者数 20人				

事業名	パートナーシップ協定			担当課	企画経理課
目 的	地元事業者や学校等と地域課題に取り組むパートナーシップ協定（連携協定）を結ぶことで、地域課題の解決を図ってまいります。			区 分	継続
取組内容	・協定先の地元事業者等と定期的な協議の場を持ち、地域課題等を共有の上、協働・連携しながら、取組みを進めます。 ・市公式ウェブサイトの名東区ページ等において、協定先、活動内容・実績を掲載していくとともに、新規の協定締結者を募集します。				
計画目標	通年実施			予算額	—
前年度実績	通年実施	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

令和6年度区政運営方針事業シート

区役所づくり 親しまれ信頼される 区役所をめざして

1 施策

- (1)DXの推進等により区民の皆さまに満足いただけるサービスを提供します
- (2)区民の皆さまの声を区政に反映します
- (3)区民の皆さまにわかりやすく、必要な情報を提供します

2 ナデシコビジョン2028に掲げる成果指標の進捗状況

施策	指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 6年度 実績	目標値 令和 10年度	進捗状況
(1)	区役所窓口における対応に満足している区民の割合	95.4%	-	100%	-
(2)	「区民アンケート」の回収率	33.6%	-	50%	-
(3)	区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合	45.3%	-	65%	-

3 ナデシコプランに掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1) DXの推進等により区民の皆さまに満足いただけるサービスを提供します	当該達成状況は、 ナデシコプラン2025 (令和7年5月公表予定) より掲載いたします。				
(2)区民の皆さまの声を区政に反映します					
(3)区民の皆さまにわかりやすく、必要な情報を提供します					
合 計					

(1)DXの推進等により区民の皆さまに満足いただけるサービスを提供します

事業名	<区長裁量予算> 接遇研修			担当課	総務課
目的	区民の皆様に区役所が提供する区民サービスを、より満足していただくため、実施します。			区分	継続
取組内容	区役所全課を対象とし、基礎的な接遇力を高めることを目的とする外部講師による「全体研修」と、この全体研修参加者を講師とする「各課での職場内研修」を実施し、職員の意識と能力の向上を図ります。そのほか「各課のニーズに合わせた課単位の接遇研修」もあわせて実施します。 「迅速・丁寧な応対」、多種多様なニーズにあった「的確なサービスの提供」、高齢者・障害者・子ども連れの方など「配慮が必要な方に対する適切な対応」によりお客様満足度を高めるとともに、窓口での誤交付防止対策など「個人情報保護」を徹底します。 また、来庁者の「生の声」を今後の接遇改善に活用するため、「お客様窓口アンケート」を実施します。				
計画目標	お客様窓口アンケート「とても満足」「満足」97%以上 (うち「とても満足」54%以上)			予算額	300千円
前年度実績	「とても満足」「満足」95.3%	前年度 決算額	299千円	目標達成 状況	A
前年度計画目標	窓口の対応満足度100%				

事業名	ICTを活用した窓口サービス等の提供			担当課	区役所内関係所属
目的	「待たない・書かない・分かりやすい」をコンセプトにしたスマート窓口や行かない窓口を目指し、区役所の手続について、電子（オンライン）での申請等を推進し、区民サービスや利便性の向上を図ります。			区分	継続
取組内容	区民サービスや利便性の向上のため、マイナンバーカードの交付予約、市民課・保険年金課窓口の混雑状況の発信、転出届のオンライン申請、保育所等のオンライン利用申込み、身近な人が亡くなった後に区役所等で必要となる手続を案内するおくやみコーナーなどを実施します。				
計画目標	通年実施			予算額	—
前年度実績	—	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

(2) 区民の皆さまの声を区政に反映します

事業名	区民会議			担当課	企画経理課
目的	区政運営に反映させるため、区民の皆さまから区政に対するご意見を聴取するとともに、区政への参画の場を提供するため実施します。			区分	継続
取組内容	区将来ビジョン、区政運営方針、区の特性に応じたまちづくり事業、まちづくり基金等について、区民の皆様からご意見を聴取するとともに、区政への参画の場を提供するため区民会議を実施します。 【区民会議開催予定日】 ・第1回 令和6年6月5日 ・第2回 令和7年3月5日				
計画目標	開催回数 2回			予算額	—
前年度実績	開催回数 3回（区将来ビジョン策定にあたり臨時で1回開催）	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	<区長裁量予算> 区民ミーティング			担当課	企画経理課
目的	区民が主体のまちづくりを推進するため、地域が抱える様々な課題等について、区民や地域、行政等と一緒に話し合い解決策を検討するため実施します。			区分	継続
取組内容	公募区民や地域、学生、企業、行政等、区に関わりのある様々な立場の方が、地域が抱える様々な課題等について、一緒に話し合い解決策を検討する場として、ワークショップ形式の区民ミーティングをします。 【区民ミーティング開催予定日】 ・令和7年1月				
計画目標	参加者満足度90%			予算額	315千円
前年度実績	参加者満足度95.7%	前年度決算額	325千円	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	<区長裁量予算> 区民アンケート			担当課	企画経理課
目的	第2期名東区将来ビジョンに掲げる将来像ごとの成果指標の現状値を調査するとともに、区政に関する区民の意識を調査し、今後の区政運営のための基礎資料とします。			区分	継続
取組内容	【区民アンケートの概要】 (1) 調査地域 名東区全域 (2) 調査期間 令和6年8月頃 (3) 調査対象 区内在住の18歳以上の男女（外国人含む。） (4) 標本数 2,000人 (5) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出 (6) 調査方法 区役所から配付後、郵送又はインターネットにより回収				
計画目標	回収率50%			予算額	955千円
前年度実績	回収率33.6%	前年度 決算額	547千円	目標達成 状況	B
前年度計画目標	回収率50%				

事業名	なでしこアンケート			担当課	企画経理課
目的	第2期名東区将来ビジョンの将来像Iで掲げる「子どもが幸せを描けるまち」の達成に向けて、区内中学生のニーズ等を調査し、今後の区政運営のための基礎資料とします。			区分	継続
取組内容	子どもたちの区政に対するご意見やご提案、ニーズを調査するため、区内中学校に在籍する中学生に対し、学校で使用しているタブレット端末等を活用し、オンライン上でアンケートを実施します。				
計画目標	区内全8中学校			予算額	—
前年度実績	区内全8中学校	前年度 決算額	—	目標達成 状況	—
前年度計画目標	—				

事業名	ナデシコBOX			担当課	企画経理課
目的	区民サービスの向上を図るため、区役所内にご意見箱（ナデシコBOX）を設置し、来庁者から区政に対するご意見やご提案を伺います。			区分	継続
取組内容	区役所内3ヶ所（総合庁舎1階・南1階、東庁舎）に、ご意見箱（ナデシコBOX）を設置し、来庁者から区政に対するご意見やご提案を伺うとともに、いただいたご意見やご提案に対する区の考え方や対応状況を掲示板に掲示することで、業務改善による区民サービスの向上を図りながら、区民の皆さまに区政に関心を持っていただく契機としていきます。				
計画目標	通年実施			予算額	—
前年度実績	通年実施	前年度決算額	—	目標達成状況	—
前年度計画目標	—				

(3)区民の皆さまにわかりやすく、必要な情報を提供します

事業名	情報発信・広報			担当課	地域力推進課
目的	広報なごや、区ウェブサイトやSNS等各種広報媒体の活用を通じて、区の情報発信力の向上のため実施します			区分	継続
取組内容	広報なごや区版・区ウェブサイトにおける、より分かりやすい紙面・ページ作成に加え、区公式X(旧:Twitter)等各種SNS、地下鉄駅区役所情報掲示板、地域情報誌等様々な広報媒体の特性をいかした広報を進めるとともに、区公式YouTubeチャンネル(メイトウ情報チャンネル)や二次元コードを利用して各広報媒体をつなぎます。また、若い世代に向けて、区公式X(旧:Twitter)を利用した情報発信を広げます。				
計画目標	区ウェブサイトへのアクセス件数 月平均70,000件、 区公式X(旧:Twitter)年間記事数 200件			予算額	—
前年度実績	区ウェブサイトへのアクセス件数 月平均66,528件、 区公式X(旧:Twitter)年間記事数 185件	前年度決算額	—	目標達成状況	B
前年度計画目標	区ウェブサイトへのアクセス件数 月平均70,000件、 区公式X(旧:Twitter)年間記事数 200件				

【参考】

ナデシコプラン2023

（令和5年度名東区区政運営方針）

実績

令和5年度区政運営方針について

Ⅰ（第Ⅰ期）名東区将来ビジョンに掲げる成果指標の進捗状況について

（第Ⅰ期）名東区将来ビジョンの成果指標について、令和5年の目標値の達成に向けて、各年度の実績値がどのような進捗状況にあるかを、☆の数で示しています。

成果指標	進捗状況	基準
	☆☆☆☆	各年度の基準値を達成しているもの （各年度の実績値－計画策定時の値）／各年度の基準値 $\geq$ 100%
	☆☆☆	各年度の基準値の50%以上100%未満のもの $100\% > \text{（各年度の実績値－計画策定時の値）} / \text{各年度の基準値} \geq 50\%$
	☆☆	計画策定時の値以上であり、各年度の基準値の50%未満のもの $50\% > \text{（各年度の実績値－計画策定時の値）} / \text{各年度の基準値} \geq 0\%$
	☆	計画策定時の値を下回っているもの $0\% > \text{（各年度の実績値－計画策定時の値）} / \text{各年度の基準値}$

（注）原則として、計画策定時の値と令和5年度の目標値との直線補間により、各年度の基準値（計画策定時との差分）を算出し、上表のとおり判定しています。

※ 各年度の基準値＝（令和5年度の目標値－計画策定時の値）×（経過年数／4）

＜（第Ⅰ期）名東区将来ビジョンに掲載している16指標の進捗状況＞

将来像等	進捗状況別指標数				
	☆☆☆☆	☆☆☆	☆☆	☆	合計
将来像1 未来につながる 子育てしやすいまち	1	0	0	2(2)	3(2)
将来像2 ひとの輪がひろがる 助けあいのまち	2	0	1	0	3
将来像3 地域がつながる 安心・安全なまち	1	1	1	0	3
将来像4 きれいがひろがる 快適な環境のまち	1	2	0	0	3
将来像5 笑顔がひろがる 魅力と交流のまち	1(1)	0	0	1	2(1)
区役所づくり 親しまれ信頼される 区役所をめざして	0	0	0	2	2
合 計	6(1)	3	2	5(2)	16(3)

※ 表中のかっこ書きは、新型コロナウイルスの影響で調査対象者をやむなく変更するなど、ビジョン策定時とは異なる調査手法による「参考値」を示しています(内数)。

2 ナデシコプラン2023に掲載している事業の目標達成状況について

目標に対する達成状況については、事業担当課の自己評価を踏まえ、区長以下区役所全体で次のA～Dで評価を行い決定しました。

ただし、複数の目標を掲げた取り組みについては総合的に判断し、具体的な目標を設定していない取り組みについては事業等の実施状況により判断しました。

実施事業	目標達成状況	基 準
	A	目標値の95%以上、または期間内に実施
	B	目標値の80%以上、または3か月以内に実施
	C	目標値の50%以上、または4か月以上遅れて年度内実施
	D	目標値の50%未満、または未実施

<ナデシコプラン2023に掲載している79事業の目標達成状況>

将来像等	目標達成状況別事業数				
	A	B	C	D	合計
将来像1 未来につながる 子育てしやすいまち	10	2	1	2	15
将来像2 ひとの輪がひろがる 助けあいのまち	15	1	2	1	19
将来像3 地域がつながる 安心・安全なまち	15	0	1	0	16
将来像4 きれいがひろがる 快適な環境のまち	12	1	1	0	14
将来像5 笑顔がひろがる 魅力と交流のまち	8	1	2	1	12
区役所づくり 親しまれ信頼される 区役所をめざして	1	2	0	0	3
合 計	61	7	7	4	79

令和5年度区政運営方針について

将来像Ⅰ 未来につながる 子育てしやすいまち

Ⅰ めざす姿

- (1) 子育ての不安感や負担感・孤立感が軽減され、地域で安心して子どもを生み育てられる
- (2) 子どもが虐待から守られ、心身ともに健康に育ち、社会的に自立した大人に成長していく

Ⅱ 施策の柱

- (1) 地域で安心して子育てができる環境づくりを進めます
- (2) 子どもや青少年が地域で健やかに成長できる環境づくりを進めます
- (3) 子どもを虐待から守るまちづくりを進めます

Ⅲ (第Ⅰ期) 名東区将来ビジョンに掲げる成果指標の進捗状況

指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 5年度 実績	目標値 令和 5年度	進捗状況
子育てしやすいまちだと思う区民の割合	90%	88.5% (参考値)	95%	☆
保育案内人による相談会の参加者数	35人	229人	80人	☆☆☆☆
児童虐待の通告先(児童相談所又は区役所)を知っている区民の割合	70%	68.6% (参考値)	80%	☆

※「参考値」とは、ビジョン策定時とは異なる調査手法による値です。

Ⅳ 令和5年度区政運営方針に掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1) 地域で安心して子育てができる環境づくりを進めます	5	1	1	1	8
(2) 子どもや青少年が地域で健やかに成長できる環境づくりを進めます	4	0	0	0	4
(3) 子どもを虐待から守るまちづくりを進めます	1	1	0	1	3
合 計	10	2	1	2	15

(1) 地域で安心して子育てができる環境づくりを進めます

事業名	子育て支援応援事業		担当課	民生子ども課 社会福祉協議会	
実績	子ども・子育て支援事業助成 7件 子ども・子育て支援きっかけチャレンジ助成 1件	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	子ども・子育て支援事業助成 3件 子ども・子育て支援きっかけチャレンジ助成 3件				

事業名	出張保育相談窓口の増設		担当課	民生子ども課	
実績	保育案内人による相談会の参加者数 229人	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	保育案内人による相談会の参加者数 80人				

事業名	のびのび子育てをあなたがサポート		担当課	民生子ども課	
実績	提供会員新規入会人数 10人	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	提供会員新規入会人数 10人				

事業名	パパママの生の声を聴こう!		担当課	民生子ども課	
実績	パパママの生の声の数 50件	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	パパママの生の声の数 50件				

事業名	子育てふれあい広場の開催		担当課	民生子ども課	
実績	参加者数 344人(概数)	決算額	—	目標達成 状況	D
目標値	参加者数 750人				

事業名	子育てミニ広場の開催		担当課	民生子ども課	
実績	参加者数 312人	決算額	83千円	目標達成 状況	C
目標値	参加者数 400人				

事業名	子育てサロンの支援		担当課	民生子ども課	
実績	助成事業 16件	決算額	395千円	目標達成 状況	B
目標値	助成事業 19件				

事業名	子育て支援情報の充実		担当課	民生子ども課	
実績	web版名東区子育てマップへのアクセス件数 97,235件	決算額	561千円	目標達成 状況	A
目標値	web版名東区子育てマップへのアクセス件数 60,000件				

(2)子どもや青少年が地域で健やかに成長できる環境づくりを進めます

事業名	<区の特性に応じたまちづくり事業> 絵本でつながる親子の時間		担当課	民生子ども課	
実績	延べ参加者数 479人(概数)	決算額	1,500千円	目標達成 状況	A
目標値	延べ参加者数 380人				

事業名	健診時の絵本読み聞かせ		担当課	保健予防課	
実績	実施回数 10回	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	実施回数 10回				

事業名	ジュニアスポーツの支援		担当課	地域力推進室	
実績	指導者講習会の参加者から「参考になった」と回答いただいた割合 98%	決算額	48千円	目標達成 状況	A
目標値	指導者講習会の参加者から「参考になった」と回答いただいた割合 90%以上				

事業名	青少年の健全育成を推進する環境づくり		担当課	地域力推進室	
実績	つどいの参加者から「よかった」と回答いただいた割合 78%	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	つどいの参加者から「よかった」と回答いただいた割合 80%以上				

(3)子どもを虐待から守るまちづくりを進めます

事業名	未就園児の訪問事業		担当課	民生子ども課	
実績	関係機関等による安全確認ができていなかった 未就園児 安全確認 98% (2%は関係機関に確認依頼中)	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	関係機関等による安全確認ができていなかった 未就園児 安全確認 100%				

事業名	パパママオンライン講座の開催		担当課	民生子ども課	
実績	参加アカウント数 2アカウント (オフライン参加者数 5人)	決算額	—	目標達成 状況	D
目標値	参加アカウント数 30アカウント				

事業名	知っていますか「189」		担当課	民生子ども課	
実績	児童虐待の通告先を知っている区民の割合 68.6%(区民アンケート)	決算額	—	目標達成 状況	B
目標値	児童虐待の通告先を知っている区民の割合 80%(乳幼児健診アンケート)				

令和5年度区政運営方針について

将来像2 ひとの輪がひろがる 助けあいのまち

1 めざす姿

(1)地域住民の誰もが住み慣れた地域で助けあい、安心して尊厳のある生活を送ることができている

(2)生涯にわたり健康で、心豊かな生活を送ることができている

2 施策の柱

(1)高齢者や障害者など誰もが地域で安心して暮らせるよう支援します

(2)地域ぐるみで共に助け合い、互いに尊重し認め合い、共生できるまちづくりを進めます

(3)いくつになっても健康で生きがいを持って暮らし、地域で活躍できるよう支援します

3 (第1期)名東区将来ビジョンに掲げる成果指標の進捗状況

指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 5年度 実績	目標値 令和 5年度	進捗状況
認知症カフェ設置学区数	10学区	13学区	19学区	☆☆
困ったときに相談できる人が隣近所や地域にいる高齢者の割合	52.4%	69.3%	65%	☆☆☆☆
健康であると感じている高齢者の割合	63.3%	82.9%	71.1%	☆☆☆☆

4 令和5年度区政運営方針に掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1)高齢者や障害者など誰もが地域で安心して暮らせるよう支援します	8	1	2	1	12
(2)地域ぐるみで共に助け合い、互いに尊重し認め合い、共生できるまちづくりを進めます	2	0	0	0	2
(3)いくつになっても健康で生きがいを持って暮らし、地域で活躍できるよう支援します	5	0	0	0	5
合 計	15	1	2	1	19

(1)高齢者や障害者など誰もが地域で安心して暮らせるよう支援します

事業名	地域包括ケア区民のつどい		担当課	福祉課	
実績	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が合わせて99%（未記入は除く）	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が合わせて80%（未記入は除く）				

事業名	「認知症市民講演会」の開催		担当課	保健予防課、福祉課、社会福祉協議会	
実績	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が93.1%（未記入は除く）	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	アンケートにて「理解できた」「少し理解できた」と回答した割合が80%（未記入は除く）				

事業名	認知症サポーターの拡大		担当課	福祉課	
実績	受講者数 337人	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	受講者数 250人				

事業名	はいかい高齢者検索システムの普及利用促進		担当課	福祉課	
実績	新規申込者数 9人	決算額	—	目標達成状況	B
目標値	新規申込者数 10人				

事業名	認知症カフェの増設		担当課	福祉課	
実績	設置学区数 13学区	決算額	—	目標達成状況	C
目標値	設置学区数 19学区				

事業名	地域支えあい事業の実施学区拡大と「地域支えあい相談窓口」の開設・運営支援		担当課	社会福祉協議会	
実績	地域支えあい事業の実施 新規0学区	決算額	—	目標達成状況	D
目標値	地域支えあい事業の実施 新規1学区 「地域支えあい相談窓口」の検討				

事業名	ふれあい・いきいきサロンの拡充に向けた支援		担当課	社会福祉協議会	
実績	サロンの設置か所数 75か所 「さろん♥すてっぷ」の延参加者数 112人	決算額	—	目標達成状況	C
目標値	サロンの設置か所数 85か所 「さろん♥すてっぷ」の延参加者数 180人				

事業名	介護フェアの開催		担当課	福祉課	
実績	来場者数 215人	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	来場者数 100人				

事業名	介護予防(フレイル予防)活動の啓発		担当課	保健予防課、福祉課、社会福祉協議会	
実績	サロン等の社会資源情報の集約し介護予防(フレイル予防)マップを更新し、関係機関20箇所を通じて、市民へ配付した。(4,000枚)	決算額	99千円	目標達成状況	A
目標値	サロン等の社会資源情報の集約し介護予防(フレイル予防)マップを更新し、関係機関20箇所を通じて、市民へ配付する。(4,000枚)				

事業名	障害や障害者に対する理解の促進		担当課	福祉課	
実績	講演会の参加者から「理解できた」「少し理解できた」と回答いただいた割合 93.1%(未記入は除く)	決算額	189千円	目標達成状況	A
目標値	講演会の参加者から「理解できた」「少し理解できた」と回答いただいた割合 90%(未記入は除く)				

事業名	障害者自立支援の促進		担当課	福祉課	
実績	区役所などでの展示日数 延べ243日 区役所での販売日数 延べ322日	決算額	277千円	目標達成状況	A
目標値	区役所などでの展示日数 延べ100日 区役所での販売日数 延べ200日				

事業名	生活保護受給者等に対する自立支援		担当課	民生子ども課	
実績	就職する生活保護受給者 255人	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	就職する生活保護受給者 150人				

(2)地域ぐるみで共に助けあい、互いに尊重し認めあい、共生できるまちづくりを進めます

事業名	高齢者見守りネットワークの強化		担当課	福祉課	
実績	連携強化を図る会議等の開催 2回開催	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	連携強化を図る会議等の開催 年2回以上				

事業名	SOSあんしんカード・ポット		担当課	総務課、福祉課、保健予防課、社会福祉協議会	
実績	「めいとうSOSあんしんカード」の配付 1,132枚	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	「めいとうSOSあんしんカード」の配付 1,000枚				

(3)いくつになっても健康で生きがいを持って暮らし、地域で活躍できるよう支援します

事業名	歯と口の1日健康センター		担当課	保健予防課	
実績	新型コロナウイルス感染防止対策を施したうえ、実施	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	新型コロナウイルス感染防止対策を施したうえ、実施				

事業名	出張健康相談		担当課	保健予防課	
実績	実施回数 2回	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	実施回数 2回				

事業名	地域乳がん検診		担当課	保健予防課	
実績	実施回数 5回	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	実施回数 2回				

事業名	食育推進協力店登録事業		担当課	保健予防課	
実績	食育推進協力店新規登録:5店舗・施設 なごベジ・ダイニング新規登録:1店舗・施設	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	食育推進協力店新規登録:4店舗・施設 なごベジ・ダイニング新規登録:1店舗・施設				

事業名	まだまだ現役世代!地域デビュー応援事業		担当課	地域力推進室、福祉課、 社会福祉協議会	
実績	元気な高齢者が自主的に学習・活動するグループへの新たな加入者数 50人	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	元気な高齢者が自主的に学習・活動するグループへの新たな加入者数 20人				

令和5年度区政運営方針について

将来像3 地域がつながる 安心・安全なまち

1 めざす姿

- (1)地域住民と行政が協力し、災害への備えができています
- (2)地域住民と行政が協力して、犯罪、交通事故が起こりにくいまちになっている

2 施策の柱

- (1)災害に備え、「自助」「共助」「公助」の役割を意識し、迅速かつ的確な対応が行える
災害に強いまちづくりを進めます
- (2)犯罪や交通事故がなく、安心して安全な地域づくりを進めます

3 (第1期)名東区将来ビジョンに掲げる成果指標の進捗状況

指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 5年度 実績	目標値 令和 5年度	進捗状況
家庭内で3日分の備蓄物資が備えられている区民の割合	51.1%	64.0%	80%	☆☆
刑法犯認知件数	1,030件	803件	600件	☆☆☆
交通事故件数(人身事故)	587件	328件	380件	☆☆☆☆

4 令和5年度区政運営方針に掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1)災害に備え、「自助」「共助」「公助」の役割を意識し、迅速かつ的確な対応が行える災害に強いまちづくりを進めます	12	0	1	0	13
(2)犯罪や交通事故がなく、安心して安全な地域づくりを進めます	3	0	0	0	3
合 計	15	0	1	0	16

(1)災害に備え、「自助」「共助」「公助」の役割を意識し、迅速かつ的確な対応が行える
災害に強いまちづくりを進めます

事業名	防災相談会		担当課	総務課	
実績	防災相談会の実施 2回	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	防災相談会の実施 2回				

事業名	あなたの家庭の防災アシスト事業		担当課	消防署 警防地域第一・二課	
実績	53組織(48防災会・5地域団体) を対象に実施	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	47自主防災会を対象に実施				

事業名	幼児とパパ・ママ世代の防災あんしん事業		担当課	消防署予防課	
実績	年間40件	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	区内10園の保育所・幼稚園等を対象に実施する。				

事業名	総合防災訓練		担当課	総務課	
実績	「役立った」と回答する参加者の割合 88.5%	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	「役立った」と回答する参加者の割合 90%				

事業名	A(あんしん)・A(あんぜん)ひろば～防災～		担当課	地域力推進室	
実績	あんしん・あんぜん道場(修行編)参加者 223人	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	あんしん・あんぜん道場(修行編)参加者 200人				

事業名	自主防災訓練		担当課	消防署 警防地域第一・二課	
実績	143防災会にて実施	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	54自主防災会にて実施				

事業名	体験!地震直後の声かけ救援事業		担当課	消防署 警防地域第一・二課	
実績	72自主防災会にて実施	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	6自主防災会が実施できるように支援します。				

事業名	自主防災リーダー講習会		担当課	消防署 警防地域第一・二課	
実績	98名の自主防災会長を対象に実施	決算額	—	目標達成 状況	C
目標値	新任の自主防災会長と集合講習未受講の自主防災会長の受講を目指します。(名東区内全203自主防災会長)				

事業名	指定避難所運営訓練・リーダー研修の実施		担当課	総務課	
実績	・指定避難所運営訓練の実施 1回 ・指定避難所運営リーダー研修の実施 1回	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	・指定避難所運営訓練の実施 1回 ・指定避難所運営リーダー研修の実施 1回				

事業名	総合水防訓練		担当課	総務課	
実績	「役立った」と回答する参加者の割合 91.5%	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	「役立った」と回答する参加者の割合 90%				

事業名	めいとう総合見守り支援事業		担当課	総務課	
実績	避難行動要支援者に配慮した訓練の実施 19学区	決算額	534千円	目標達成 状況	A
目標値	避難行動要支援者に配慮した訓練の実施 19学区				

事業名	初動対応訓練		担当課	総務課	
実績	初動対応訓練の実施 2回	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	初動対応訓練の実施 2回				

事業名	防災調整会議		担当課	総務課	
実績	防災調整会議の開催 3回	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	防災調整会議の開催 3回				

(2)犯罪や交通事故がなく、安心して安全な地域づくりを進めます

事業名	A(あんしん)・A(あんぜん)ひろば ～防犯・交通安全～		担当課	地域力推進室	
実績	あんしん・あんぜん道場参加者 223人	決算額	483千円	目標達成 状況	A
目標値	あんしん・あんぜん道場への参加者 200人				

事業名	交通事故のないまちづくりの推進		担当課	地域力推進室	
実績	キャンペーン等啓発活動の実施回数 87回	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	キャンペーン等啓発活動の実施回数 40回				

事業名	地域の防犯力の向上		担当課	地域力推進室	
実績	キャンペーン等啓発活動の実施回数 34回 防犯啓発動画の小学生認知度 45%	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	キャンペーン等啓発活動の実施回数 28回 防犯啓発動画の小学生認知度 50%				

令和5年度区政運営方針について

将来像4 きれいがひろがる 快適な環境のまち

1 めざす姿

- (1)自然環境に対して親しみと魅力を感じられ、ルールやマナーが守られた快適な生活環境が確保されている
- (2)区民一人ひとりが地球にやさしい環境配慮行動を実践し、低炭素なライフスタイルが普及したまちで快適に暮らしている

2 施策の柱

- (1)身近な自然に親しむ環境をつくれます
- (2)快適な生活環境づくりを進めます
- (3)次世代につなぐ環境に配慮した暮らしを推進します

3 (第1期) 名東区将来ビジョンに掲げる成果指標の進捗状況

指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 5年度 実績	目標値 令和 5年度	進捗状況
区内の3大緑地(猪高緑地、牧野ヶ池緑地、明徳公園)に親しんだことがある区民の割合	66.1%	69.3%	70%	☆☆☆
ルールやマナーが守られ、快適な暮らしができていていると感じる区民の割合	79.8%	83.8%	85%	☆☆☆
日々の省エネに常に取り組む区民の割合	44.9%	65.6%	50%	☆☆☆☆

4 令和5年度区政運営方針に掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1)身近な自然に親しむ環境をつくれます	3	0	1	0	4
(2)快適な生活環境づくりを進めます	6	0	0	0	6
(3)次世代につなぐ環境に配慮した暮らしを推進します	3	1	0	0	4
合 計	12	1	1	0	14

(1)身近な自然に親しむ環境をつくります

事業名	メイトウ魅力発信3事業～緑地～ 『緑地フォトコンテスト』		担当課	地域力推進室	
実績	フォトコンテスト投稿数(写真枚数) 293	決算額	19千円	目標達成 状況	C
目標値	フォトコンテスト投稿数(写真枚数) 450				

事業名	自然散策会		担当課	地域力推進室	
実績	自然散策会(年6回)参加者数 226人	決算額	106千円	目標達成 状況	A
目標値	自然散策会(年6回)参加者数 200人				

事業名	なでしこKADAN		担当課	名東土木事務所	
実績	「なでしこKADAN」の設置数 57か所	決算額	382千円	目標達成 状況	A
目標値	「なでしこKADAN」の設置数 45か所				

事業名	猪高緑地の森づくり		担当課	名東土木事務所	
実績	応募者 延べ274人 (代替開催の12月を除くと249人)	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	竹林管理体験会などの応募者 延べ180人 (名東自然倶楽部の対応が困難になったため、 参加人数を削減)				

(2)快適な生活環境づくりを進めます

事業名	路上禁煙の推進		担当課	環境事業所	
実績	路上禁煙地区における啓発活動の実施回数 3回	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	路上禁煙地区における啓発活動の実施回数 3回				

事業名	清掃活動団体の活動支援		担当課	地域力推進室、土木事務所	
実績	清掃活動支援2回、交流活動支援1回	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	清掃活動支援2回、交流活動支援1回				

事業名	空地・空家の適切な管理の推進		担当課	地域力推進室、環境薬務室、環境事業所、土木事務所、消防署	
実績	除草・清掃依頼後の実施率 85%	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	除草・清掃依頼後の実施率 70%				

事業名	放置自転車の追放		担当課	地域力推進室、土木事務所	
実績	キャンペーン・啓発活動の実施回数 19回	決算額	—	目標達成状況	A
目標値	キャンペーン・啓発活動の実施回数 14回				

事業名	おさんぽマイスター宣言		担当課	健康安全課	
実績	宣言書 75枚	決算額	121千円	目標達成状況	A
目標値	宣言書 50枚				

事業名	マナーつながる黄色い輪活動		担当課	健康安全課	
実績	活動実施者によるアンケートで、まちをきれいにする風潮を作り、住民の自主的な活動を推進することに「効果がある」・「ほぼ効果がある」と思う割合が90%	決算額	142千円	目標達成状況	A
目標値	活動実施者によるアンケートで、まちをきれいにする風潮を作り、住民の自主的な活動を推進することに「効果がある」・「ほぼ効果がある」と思う割合が60%以上を目指します。				

(3)次世代につなぐ環境に配慮した暮らしを推進します

事業名	エコフェスタ名東		担当課	公害対策室	
実績	参加者数 400名	決算額	239千円	目標達成 状況	B
目標値	参加者数 500名				

事業名	<区の特성에応じたまちづくり事業> 名東区環境配慮行動促進事業 (エコアクションin名東)		担当課	公害対策室	
実績	ステージイベントの参加者数 380名 みどりの工作コンテストの参加者数 82名	決算額	1,606千円	目標達成 状況	A
目標値	ステージイベント参加者数 200名 みどりの工作コンテストの参加者数 60名				

事業名	緑のカーテンづくりの普及促進		担当課	公害対策室	
実績	講習会の参加者数 27名 コミュニティセンター等での設置数 5か所	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	講習会の参加者数 30名 コミュニティセンター等での設置数 5か所				

事業名	ごみ減量の推進		担当課	環境事業所	
実績	小学校などでの出前講座の実施回数 7回 事業系ごみの排出指導件数 27件	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	小学校などでの出前講座の実施回数 5回 事業系ごみの排出指導件数 20件				

令和5年度区政運営方針について

将来像5 笑顔がひろがる 魅力と交流のまち

1 めざす姿

(1)住んでいるまちに誇りと愛着をもち、主体的にまちづくりに参加し、にぎわいと魅力にあふれている

2 施策の柱

- (1)まちの魅力資源を活かし、にぎわいと交流のあるまちづくりを進めます
- (2)生涯を通してスポーツや文化・芸術活動に親しむまちづくりを進めます
- (3)区民が主体となり、多様な協働・連携を進めるまちづくりに取り組みます

3 (第1期)名東区将来ビジョンに掲げる成果指標の進捗状況

指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 5年度 実績	目標値 令和 5年度	進捗状況
まちに魅力を感じ、住み続けたいと思う区民の割合	73.9%	94.5% (参考値)	80%	☆☆☆☆
地域活動に参加したことがある区民の割合	43.6%	29.2%	50%	☆

※「参考値」とは、ビジョン策定時とは異なる調査手法による値です。

4 令和5年度区政運営方針に掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1) まちの魅力資源を活かし、にぎわいと交流のあるまちづくりを進めます	6	0	0	1	7
(2) 生涯を通してスポーツや文化・芸術活動に親しむまちづくりを進めます	2	1	0	0	3
(3) 区民が主体となり、多様な協働・連携を進めるまちづくりに取り組みます	0	0	2	0	2
合 計	8	1	2	1	12

(1)まちの魅力資源を活かし、にぎわいと交流のあるまちづくりを進めます

事業名	<区の特성에応じたまちづくり事業> メイトウ魅力発信3事業～音楽・芸術～ 『ウェルカム名東転入者応援事業 第6弾』		担当課	地域力推進室	
実績	来場者から「よかった」と回答いただいた割合 96.5%	決算額	1,197千円	目標達成 状況	A
目標値	来場者から「よかった」と回答いただいた割合 80%				

事業名	メイトウ魅力発信3事業～歴史的資源～ 『親子で楽しく作法を学ぼう!』		担当課	地域力推進室	
実績	来場者から「蓮教寺や周辺地域の歴史や魅力への 理解が深まった」と回答いただいた割合 100%	決算額	362千円	目標達成 状況	A
目標値	来場者から「蓮教寺や周辺地域の歴史や魅力への 理解が深まった」と回答いただいた割合 80%				

事業名	区の花「ナデシコ」のPR推進		担当課	地域力推進室	
実績	「なでしこKADAN」の設置数 52か所 花づくり活動支援地区・団体数 4学区・団体	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	「なでしこKADAN」の設置数 45か所(再掲) 花づくり活動支援地区・団体数 5学区・団体				

事業名	名東の日・区民まつり		担当課	地域力推進室	
実績	来場者から「楽しかった」と回答いただいた割合 100%	決算額	4,329千円	目標達成 状況	A
目標値	来場者から「楽しかった」と回答いただいた割合 95%以上				

事業名	地域イベント盛り上げ支援		担当課	地域力推進室	
実績	「盛り上げに効果があった」と回答する派遣学区 の割合 100%	決算額	178千円	目標達成 状況	A
目標値	「盛り上げに効果があった」と回答する派遣学区 の割合 90%				

事業名	メイトウ情報チャンネル		担当課	地域力推進室	
実績	放映動画本数 11本	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	放映動画本数 5本				

事業名	<区の特성에応じたまちづくり事業> Meito-ads(名東区魅力発信)		担当課	企画経理室、 地域力推進室	
実績	動画配信に係るSNS投稿に対する「いいね!」総 数 143件	決算額	2,935千円	目標達成 状況	D
目標値	動画配信に係るSNS投稿に対する「いいね!」総 数 1,000件				

(2)生涯を通してスポーツや文化・芸術活動に親しまちづくりを進めます

事業名	スポーツの振興		担当課	地域力推進室	
実績	第1回名東区モルック大会を開催	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	一般区民を対象としたニュースポーツ大会を開催します。				

事業名	若い世代の文化・芸術活動応援事業		担当課	地域力推進室	
実績	総合芸術・芸能祭 - 若い世代の出場 5組 区民美術展 - 若い世代の出品 32点	決算額	—	目標達成 状況	A
目標値	総合芸術・芸能祭 - 若い世代の出場 3組 区民美術展 - 若い世代の出品 20点				

事業名	文化芸術活動の促進		担当課	地域力推進室	
実績	区民美術展の出品数 144点、来場者 265人	決算額	—	目標達成 状況	B
目標値	区民美術展の出品数 150点、来場者 300人				

(3)区民が主体となり、多様な協働・連携を進めるまちづくりに取り組みます

事業名	地域コミュニティ活性化の支援		担当課	地域力推進室	
実績	つながる・ひろがる交流会 2回、コミュニティ交流会 1回	決算額	—	目標達成 状況	C
目標値	つながる・ひろがる交流会 3回、コミュニティ交流会 1回				

事業名	なでしこパートナーシップ事業		担当課	企画経理室	
実績	事業者数 2	決算額	—	目標達成 状況	C
目標値	事業者数 4				

令和5年度区政運営方針について

区役所づくり

親しまれ信頼される 区役所をめざして

1 めざす姿

- (1)区役所が身近に感じられ、区民の立場に立ったサービスが提供されている
- (2)区民が知りたい情報がわかりやすく効果的に提供されている

2 施策の柱

- (1)お客様に満足いただけるサービスを提供します
- (2)区民ニーズを的確に把握し、区政に反映します
- (3)区民の立場に立ち、よりわかりやすい情報発信・情報提供を進めます

3 (第1期)名東区将来ビジョンに掲げる成果指標の進捗状況

指 標	ビジョン 策定時 の値	令和 5年度 実績	目標値 令和 5年度	進捗状況
区役所窓口における対応に満足している 区民の割合	98.1%	95.4%	100%	☆
区政に関して知りたい情報が十分に得ら れていると思う区民の割合	59.6%	45.3%	65%	☆

4 令和5年度区政運営方針に掲載している事業の目標達成状況

施 策	目標達成状況				
	A	B	C	D	合計
(1)お客様に満足いただけるサービスを提供 します	1	0	0	0	1
(2)区民ニーズを的確に把握し、区政に反映し ます	0	1	0	0	1
(3)区民の立場に立ち、よりわかりやすい情 報発信・情報提供を進めます	0	1	0	0	1
合 計	1	2	0	0	3

(1)お客様に満足いただけるサービスを提供します

事業名	窓口サービスの提供		担当課	総務課	
実績	「とても満足」「満足」95.3%	決算額	299千円	目標達成 状況	A
目標値	窓口対応の満足度 100%				

(2)区民のニーズを的確に把握し、区政に反映します

事業名	広聴活動		担当課	企画経理室	
実績	「区民アンケート」の回収率 33.6%	決算額	547千円	目標達成 状況	B
目標値	「区民アンケート」の回収率 50%				

(3)区民の立場に立ち、よりわかりやすい情報発信・情報提供を進めます

事業名	情報発信・広報		担当課	地域力推進室	
実績	区ウェブサイトへのアクセス件数 月平均 66,528件、 区公式Twitter年間記事数 185件	決算額	—	目標達成 状況	B
目標値	区ウェブサイトへのアクセス件数 月平均 70,000件、 区公式Twitter年間記事数 200件				



～ 名東区は、令和7年2月1日に区制50周年を迎えます。～